

手順編

0. 施工前の準備	▶36
1. 排水ソケット・給水管・止水栓(床給水床排水)	▶38
2. ブラケット	▶39
3. 間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット	▶40
4. 給水管・止水栓	▶50
5. 紙巻器キャビネット	▶51
6. サイドキャビネット・間口調整フィラー・ACアダプター・センサー	▶52
7. 足元照明	▶58
8. カウンター	▶61
9. ビルトインリモコン	▶72
10. アクセントパネル	▶73
11. 手洗器・水栓金具	▶80
12. フレキホース・コントローラー・電気温水器	▶85
13. 排水トラップ	▶91
14. 紙巻器	▶93
15. 試運転・確認	▶96
16. カバー(配管)	▶105
17. ラベル	▶106
18. シリコン系シール剤	▶107
19. ビルトインリモコンの組み合わせ設定	▶108
20. 照明付化粧鏡の動作確認	▶111

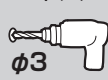
マーク表示について

手締めで



電動ドライバー使用禁止です。手締めしてください。

下穴



下穴をあけてください。(例:φ3の場合)

けがき



けがき



けがきをしてください。

カット



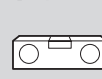
カットしてください。

シール



シールテープを巻いてください。

水平確認



垂直確認

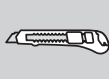


水平器で水平・垂直確認してください。

カット



カット



測定



測定してください。

塗布



塩ビ用接着剤を塗ってください。

ホルソー



φ35~40

穴をあけてください。(例:φ35~40の場合)

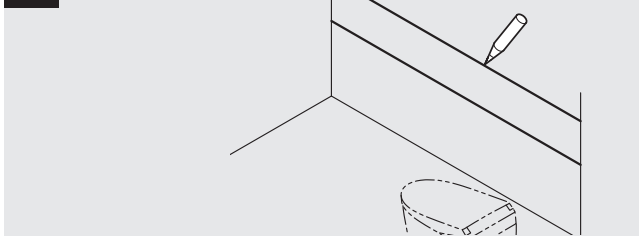
0. 施工前の準備

レイアウト図または以下の情報をもとに、設置位置の基準をご確認のうえ、けがいでください。

けがき際のご注意

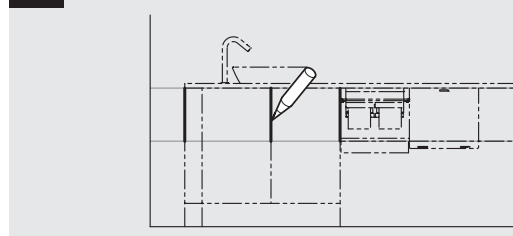
商品取付後に、けがき線が露出しないよう、ご注意ください。
また、鉛筆などあとで消せるものでけがいでください。

1 高さ基準線のけがき



▶P.36

2 キャビネット基準線のけがき

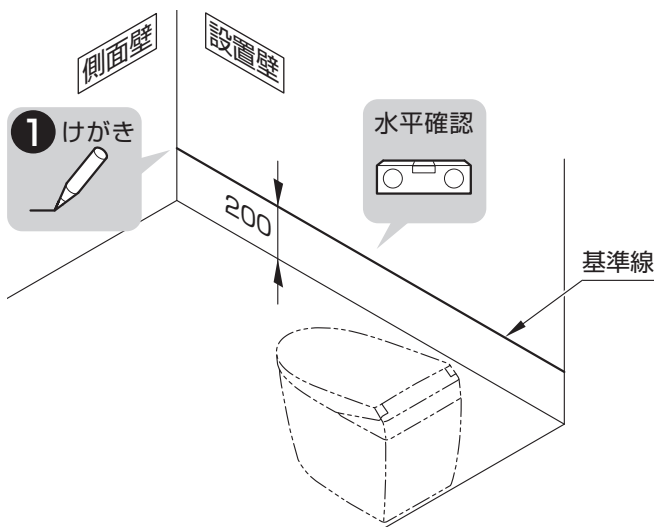


▶P.37

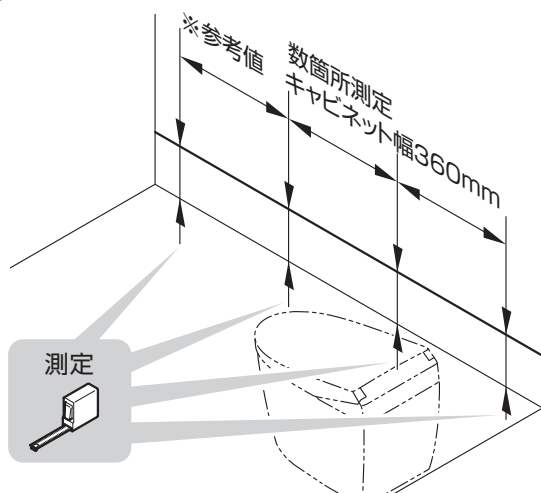
1 高さ基準線のけがき

必ず①②③を行うこと

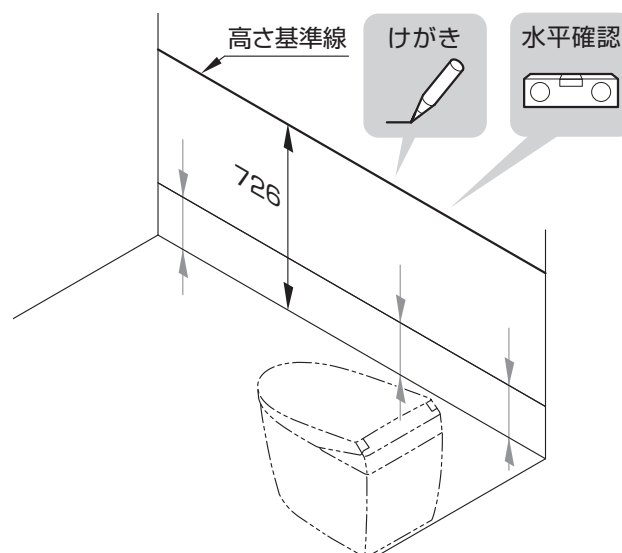
隣り合うキャビネットの扉に段差が発生するおそれがあります。



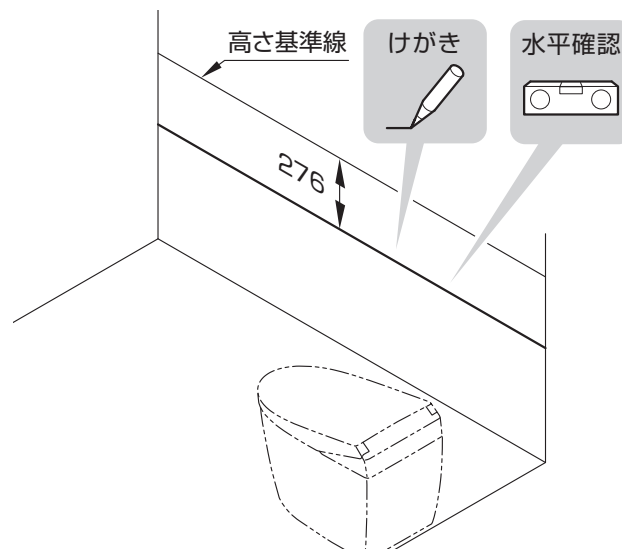
② 最も床が高い地点を探す



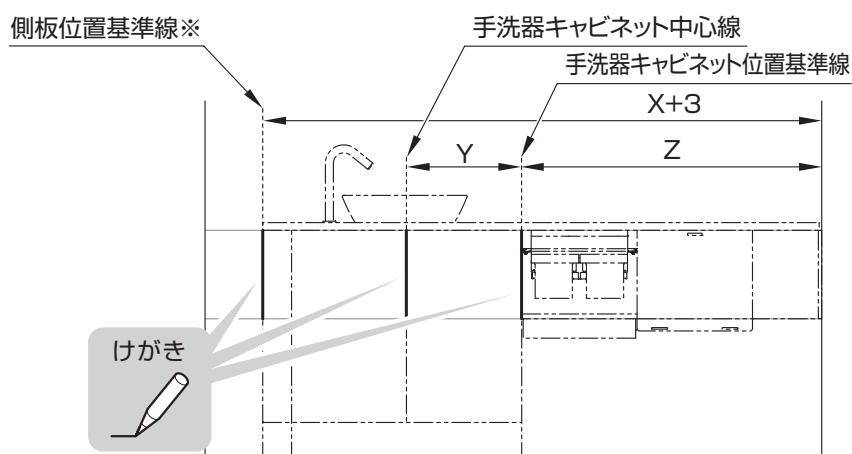
③ ②で探した最も床が高い地点で、床から726mmの位置で水平線をけがき



④ ③のけがき線から276mm下側にアングル上端となる水平線をけがき



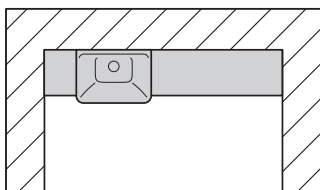
2 キャビネット基準線のけがき



※2方エプロンで間口調整フィラー(固定)がエプロン側に付く場合のみ

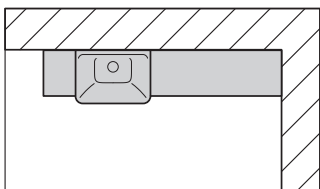
Mサイズ

【1方エプロン】



カウンター長さX	Z寸法	Y寸法
1225~1429	X-350	180
1430~1519	X-440	
1520~1609	X-530	
1610~1699	X-620	
1700~1789	X-710	
1790~1879	X-800	
1880~1940	X-890	

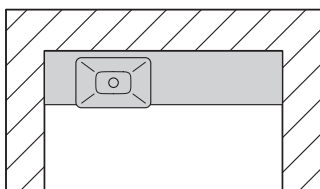
【2方エプロン】



カウンター長さX	Z寸法	Y寸法
1200~1429	X-357	180
1430~1519	X-447	
1520~1609	X-537	
1610~1699	X-627	
1700~1789	X-717	
1790~1879	X-807	
1880~1915	X-897	

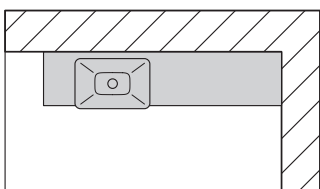
Lサイズ

【1方エプロン】



カウンター長さX	Z寸法	Y寸法
1585~1699	X-708	359
1700~1789	X-798	
1790~1879	X-888	
1880~1940	X-978	

【2方エプロン】



カウンター長さX	Z寸法	Y寸法
1560~1699	X-715	359
1700~1789	X-805	
1790~1879	X-895	
1880~1915	X-985	

1

1.排水ソケット・給水管・止水栓 (床給水床排水)

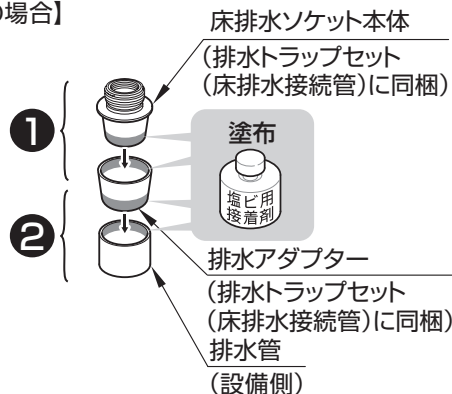
手洗器なしの場合は
P.39へ

1 床排水ソケット本体の取り付け

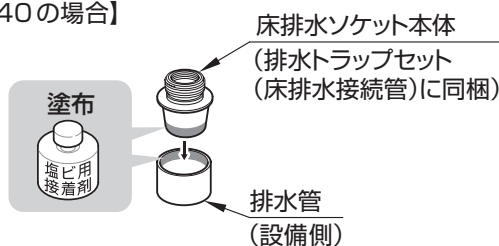
※壁排水の場合は13. 排水トラップ(P.91)で取り付けます。

ベッセルタイプ(角形)、ポウルー体タイプの場合

【VU40の場合】



【VP40の場合】



2 給水管・止水栓の取り付け

ハンドル式水栓の場合

※その他タイプの場合は4. 給水管・止水栓(P.50)で取り付けます。

床給水の場合

1 給水管内を清掃する

取り付け前に必ず給水管内のゴミ、砂などを完全に洗い流す。

※止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓を取り付けてください。

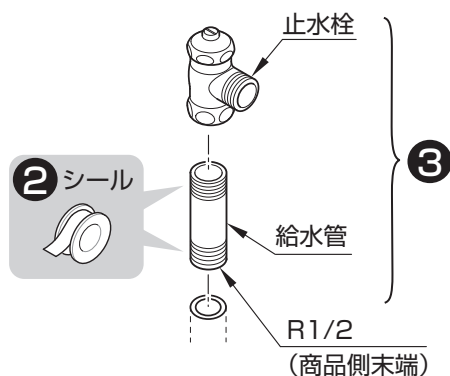
! 注意



必ず守る

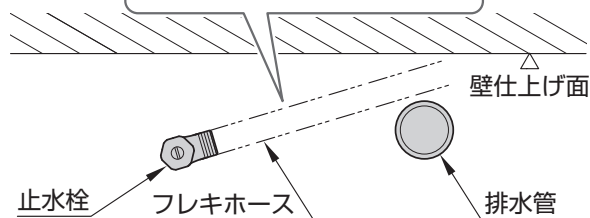
シールテープを必ず巻くこと

水漏れして家財などをめらす財産損害発生の原因となります。

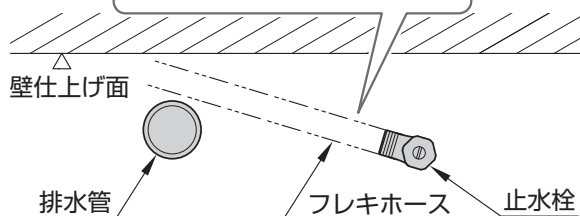


止水栓取付方向

【左勝手】

止水栓の接続口は排水管よりも
後ろに向ける

【右勝手】

止水栓の接続口は排水管よりも
後ろに向ける

2. ブラケット

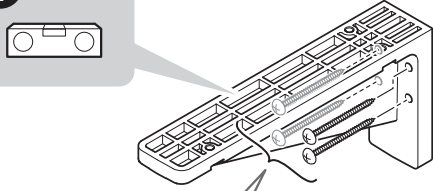
1 ブラケットの取り付け

※後方にサイドキャビネット・間口調整フィラーが付く場合はブラケットの取り付けは不要です。
 ※残りのブラケットは、カウンター設置直前に取り付けてください(P.62、66、69参照)。

クリスタルカウンター以外の場合

1 水平確認

※図はLサイズの場合

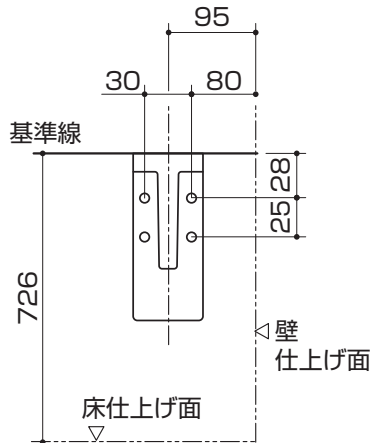


2 けがき → 下穴



3

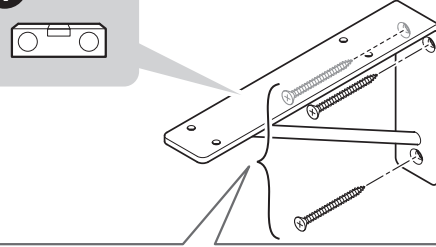
十字穴付
トラスタッピンねじ
5×50(4本)



クリスタルカウンターの場合

1 水平確認

※図はLサイズの場合



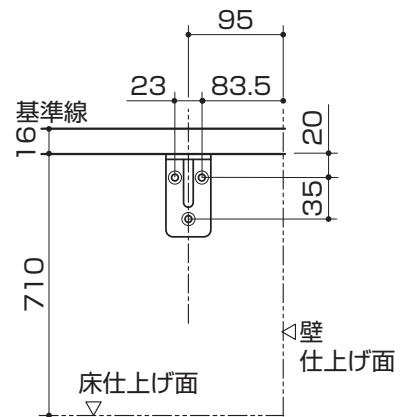
2 けがき → 下穴



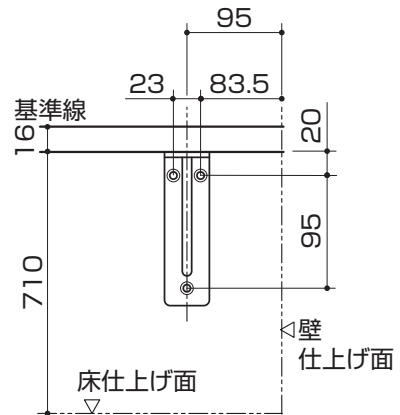
3

十字穴付
皿タッピンねじ
5×50(3本)

【Mサイズ】



【Lサイズ】

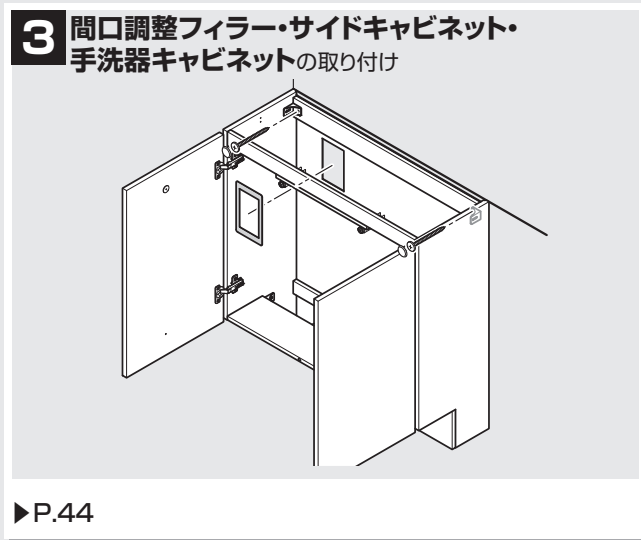
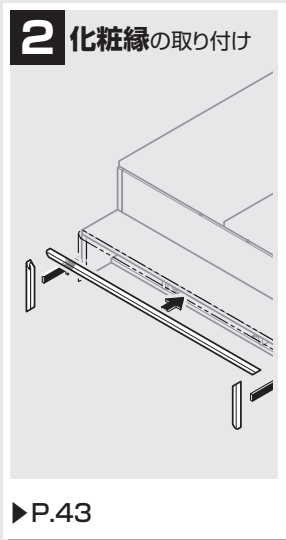
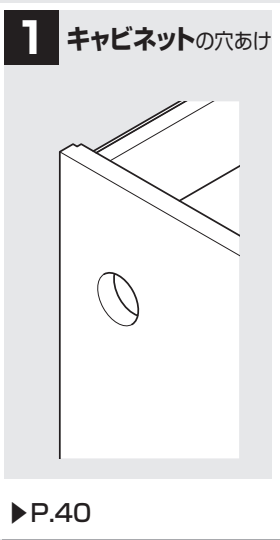


3. 間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

※キャビネット表面色がルフレスノーホワイト、ルフレソルベージュ、ルフレダークグレーの場合は、側板と紙巻器裏の背板の養生フィルムを施工前にはがすこと

※幅木と商品が干渉する場合は、キャビネットまたは幅木をカットのこと

側面壁に商品を設置する場合はキャビネットではなく、必ず幅木をカットのこと(情報編P.22を参照)

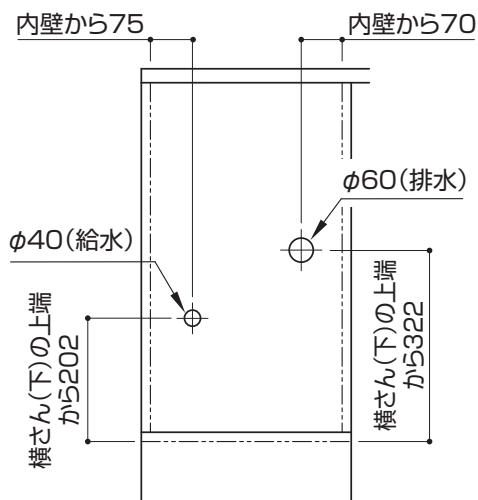


1 キャビネットの穴あけ

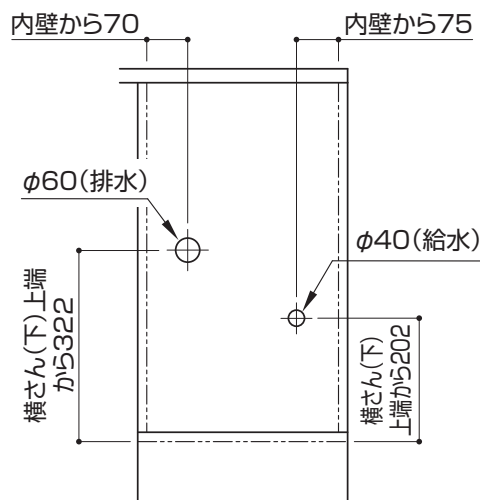
1 壁給排水用の穴あけ

Mサイズ

【左勝手】



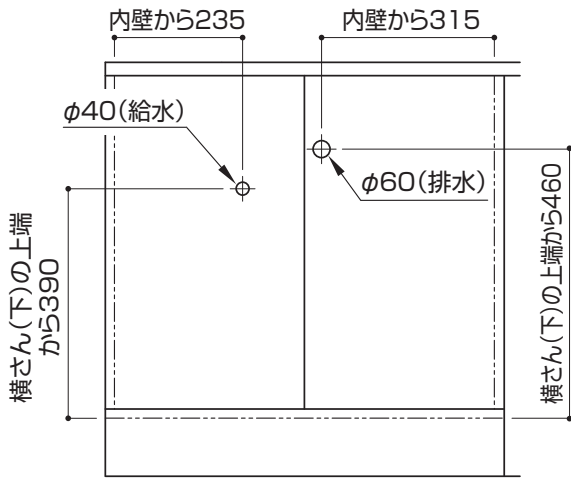
【右勝手】



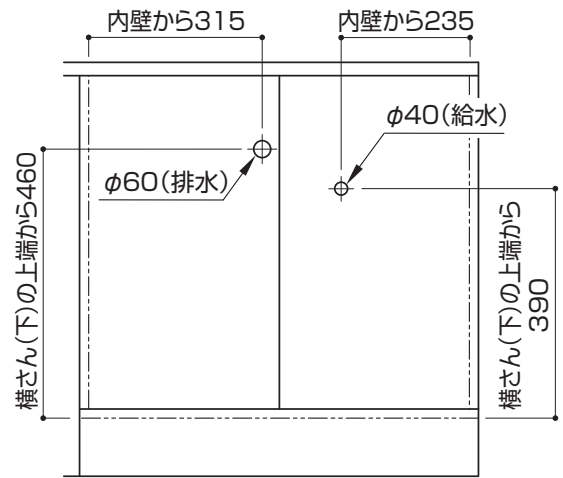
Lサイズ

ベッセルタイプ（丸形）の場合

【左勝手】

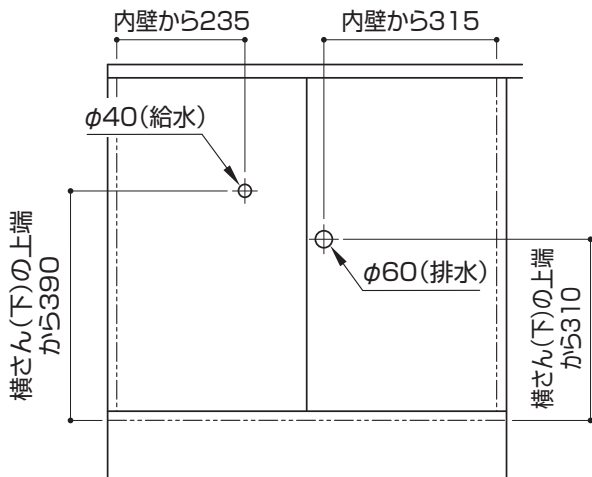


【右勝手】

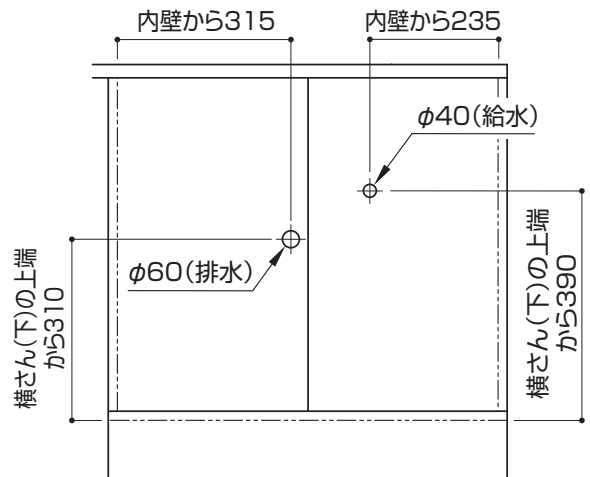


ベッセルタイプ（角形）の場合

【左勝手】

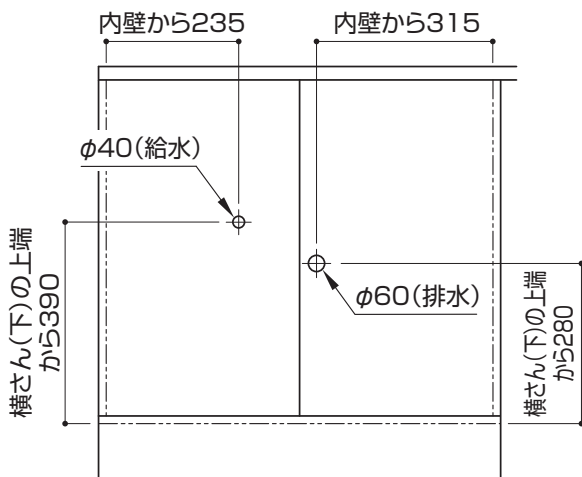


【右勝手】

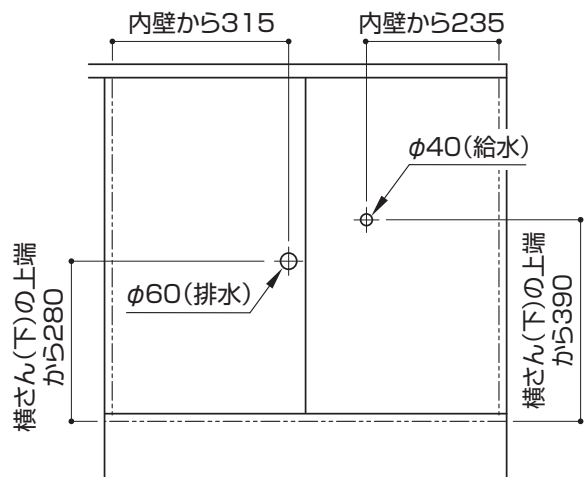


ポウルー一体タイプの場合

【左勝手】



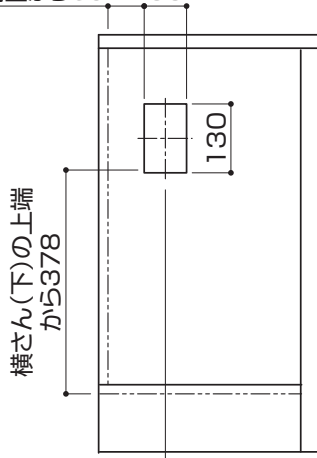
【右勝手】



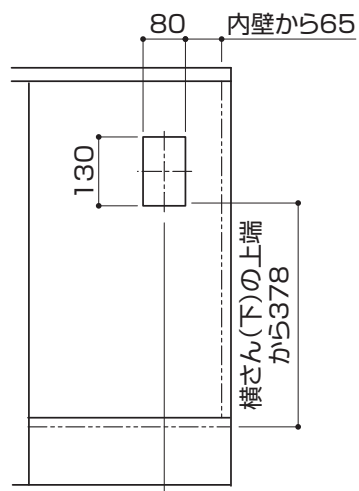
② コンセント用の穴あけ

Mサイズ

【左勝手】 内壁から65 80



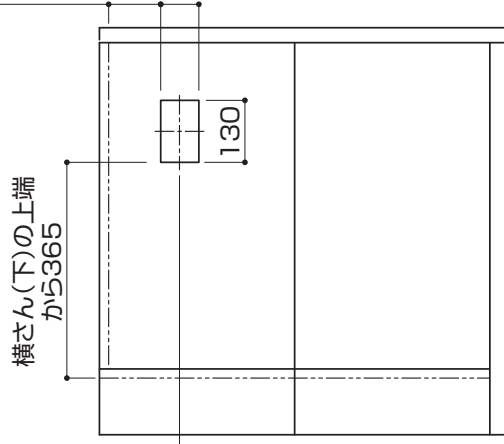
【右勝手】 80 内壁から65



Lサイズ

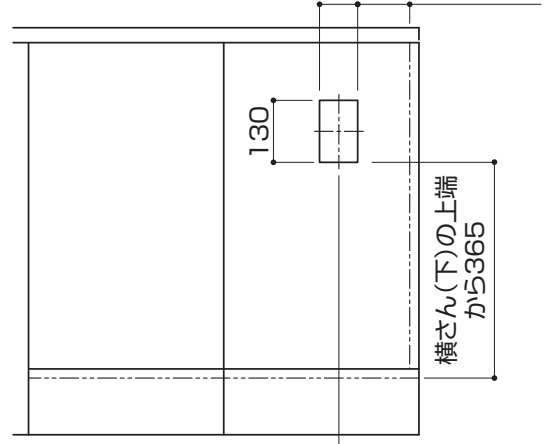
【左勝手】

内壁から95 80



【右勝手】

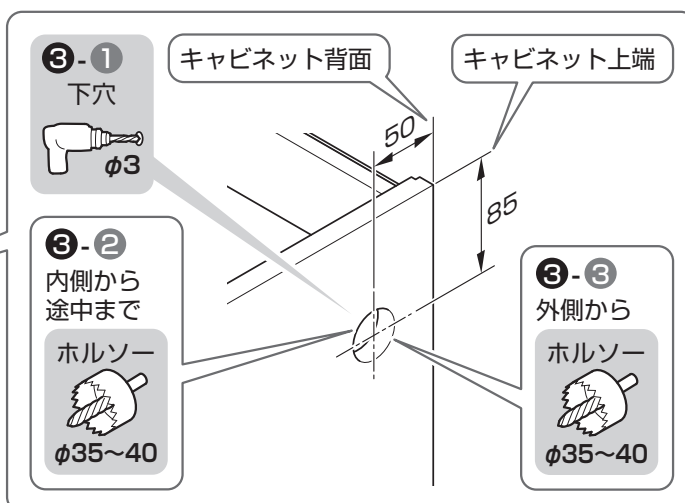
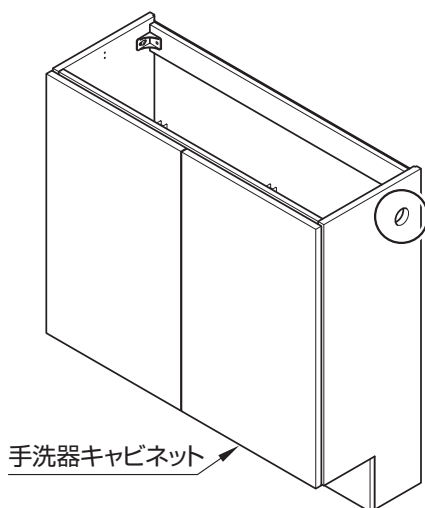
80 内壁から95



ビルトインリモコンありの場合

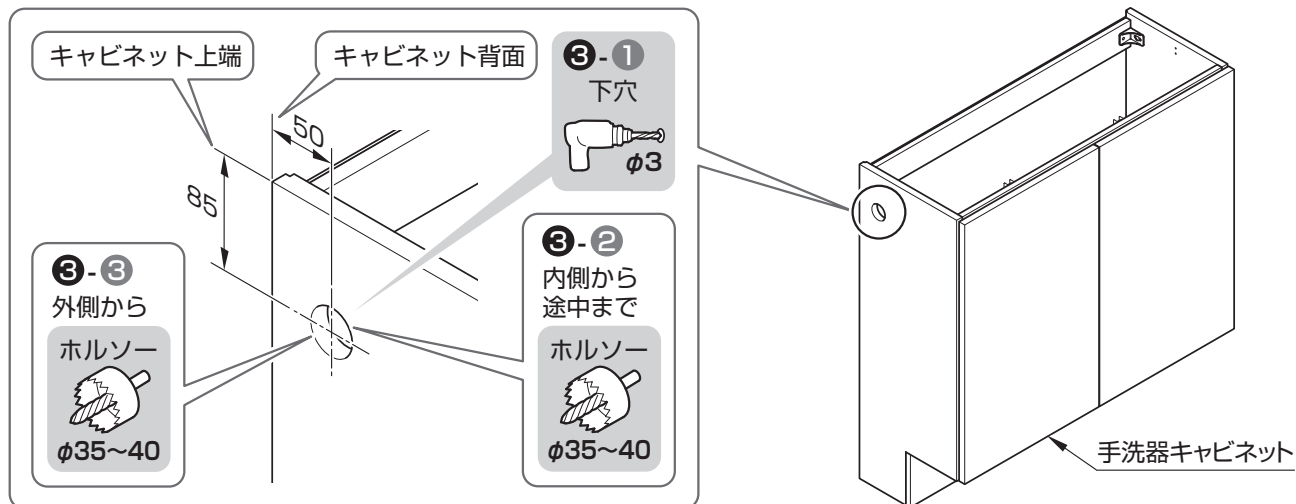
③ ビルトインリモコン電源コード用の穴あけ ※図はLサイズの場合

【左勝手】



手洗器キャビネット

【右勝手】



2 化粧縁の取り付け

手洗器キャビネットまたはサイドキャビネットまたは間口調整フィラー(収納)が付く場合

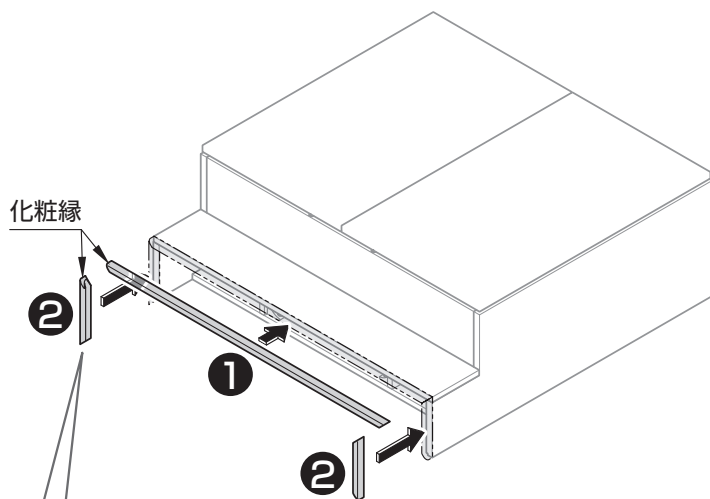
※図は手洗器キャビネット(Lサイズ)の場合
化粧縁裏の剥離紙をはがし、①⇒②の順にはり付ける

注意

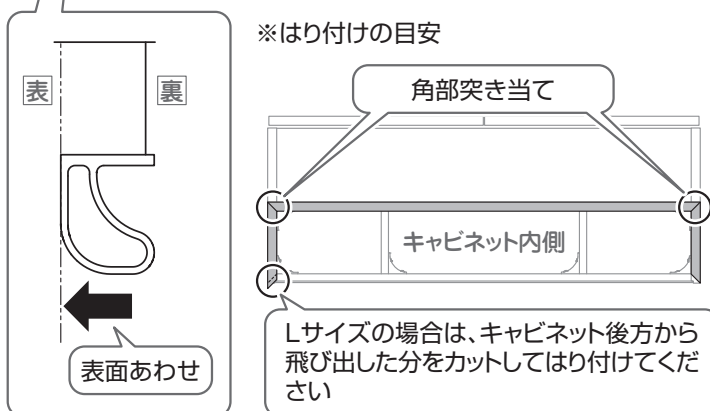


商品表面から飛び出さないこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがにつながります。

必ず守る



※はり付けの目安



間口調整フィラー(固定)が付く場合

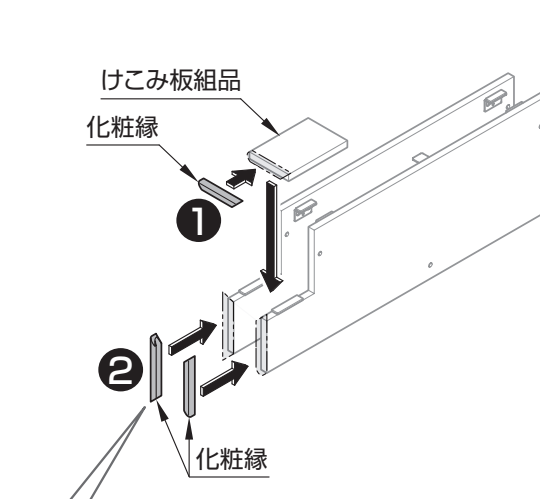
※図はLサイズの場合
化粧縁裏の剥離紙をはがし、①⇒②の順にはり付ける

注意

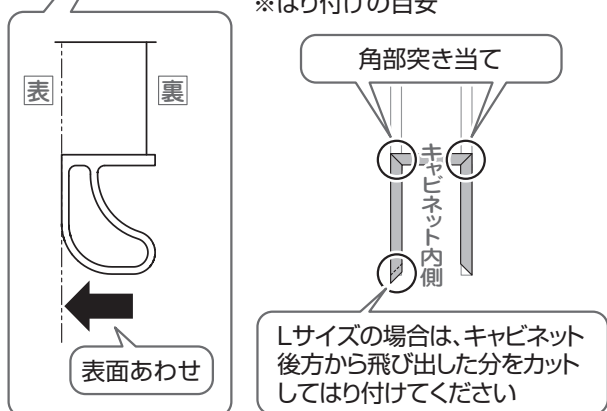


商品表面から飛び出さないこと
意匠悪化・飛び出し部によるけがにつながります。

必ず守る



※はり付けの目安



3 間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネットの取り付け

キャビネットの組み合わせと、施工順序に従って施工してください。

※キャビネットの組み合わせで手順が異なります。

	施工内容
ア	間口調整フィラー(固定)の取り付け 側板組品(壁側)の取り付け～側板組品(キャビネット側)の取り付け
イ	キャビネット同士の連結 間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット
ウ	キャビネット類の取り付け 手洗器キャビネット
エ	キャビネット類の取り付け 手洗器キャビネット+間口調整フィラー(固定)
オ	連結したキャビネットの取り付け 手洗器キャビネット+間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット
カ	前板引掛け金具の取り付け 間口調整フィラー(固定)
キ	前板組品・けこみ板組品の取り付け 間口調整フィラー(固定)

	キャビネットの組み合わせ	施工手順				
		1	2	3	4	5
側面設置	<p>1</p> <p>手洗器キャビネット</p> <p>間口調整フィラー(固定のみ) ▶P.54~57, 60参照</p>	ウ				
	<p>2</p> <p>手洗器キャビネット</p> <p>間口調整フィラー(固定)</p> <p>間口調整フィラー(固定のみ) ▶P.54~57, 60参照</p>	ア	エ	カ	キ	
	<p>3</p> <p>手洗器キャビネット</p> <p>間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット</p> <p>間口調整フィラー(固定のみ) ▶P.54~57, 60参照</p>	イ	オ			
	<p>4</p> <p>間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット</p> <p>間口調整フィラー(固定)</p> <p>手洗器キャビネット</p> <p>間口調整フィラー(固定のみ) ▶P.54~57, 60参照</p>	ア	イ	エ	カ	キ
	<p>5</p> <p>間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネット</p> <p>手洗器キャビネット</p> <p>間口調整フィラー(固定のみ) ▶P.54~57, 60参照</p>	イ	イ	オ		

間口調整フィラー(固定)が付く場合

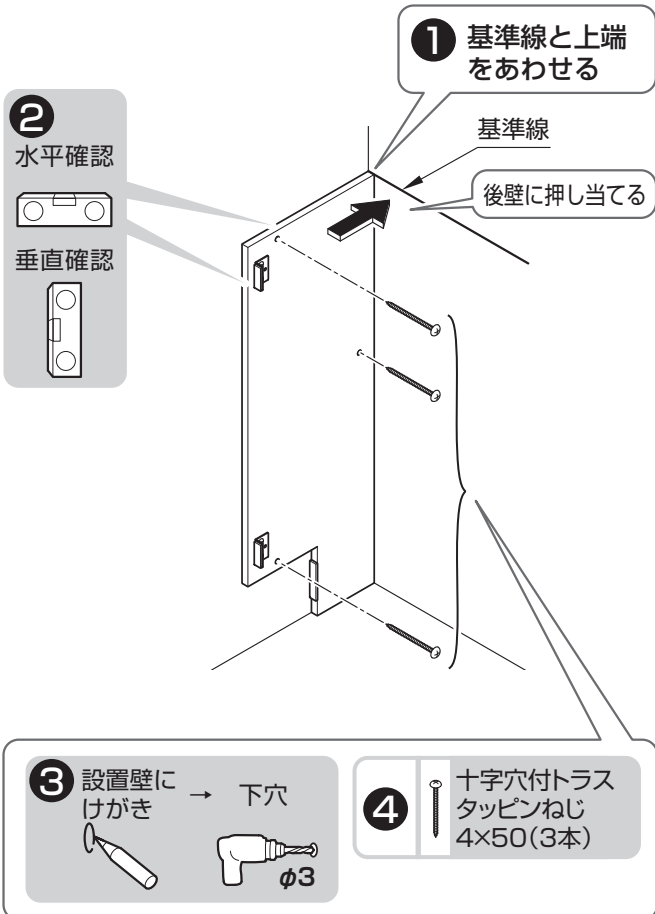
ア

間口調整フィラー(固定)の取り付け

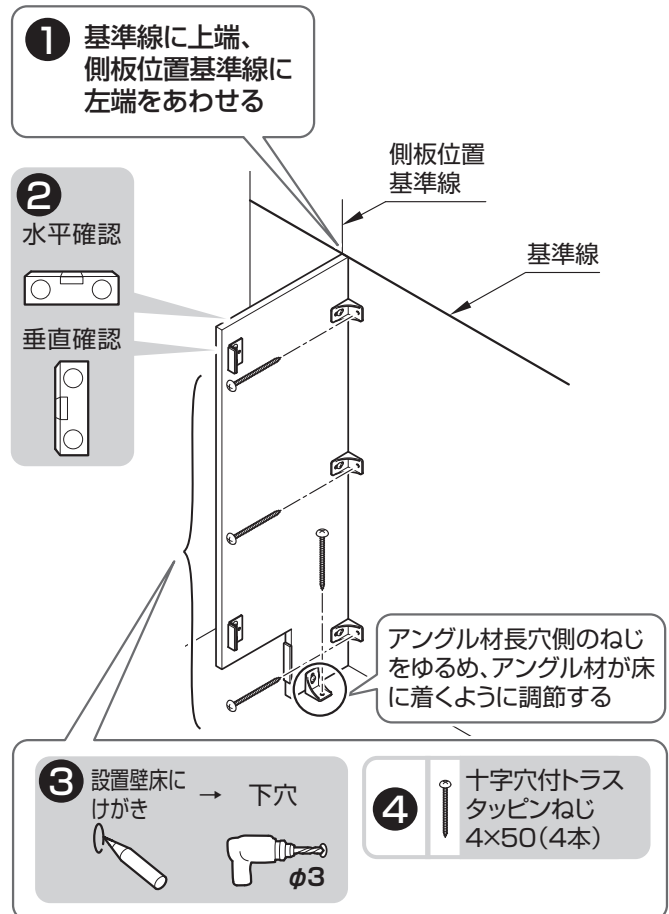
側板組品(壁側)の取り付け～側板組品(キャビネット側)の取り付け

※図はLサイズの場合

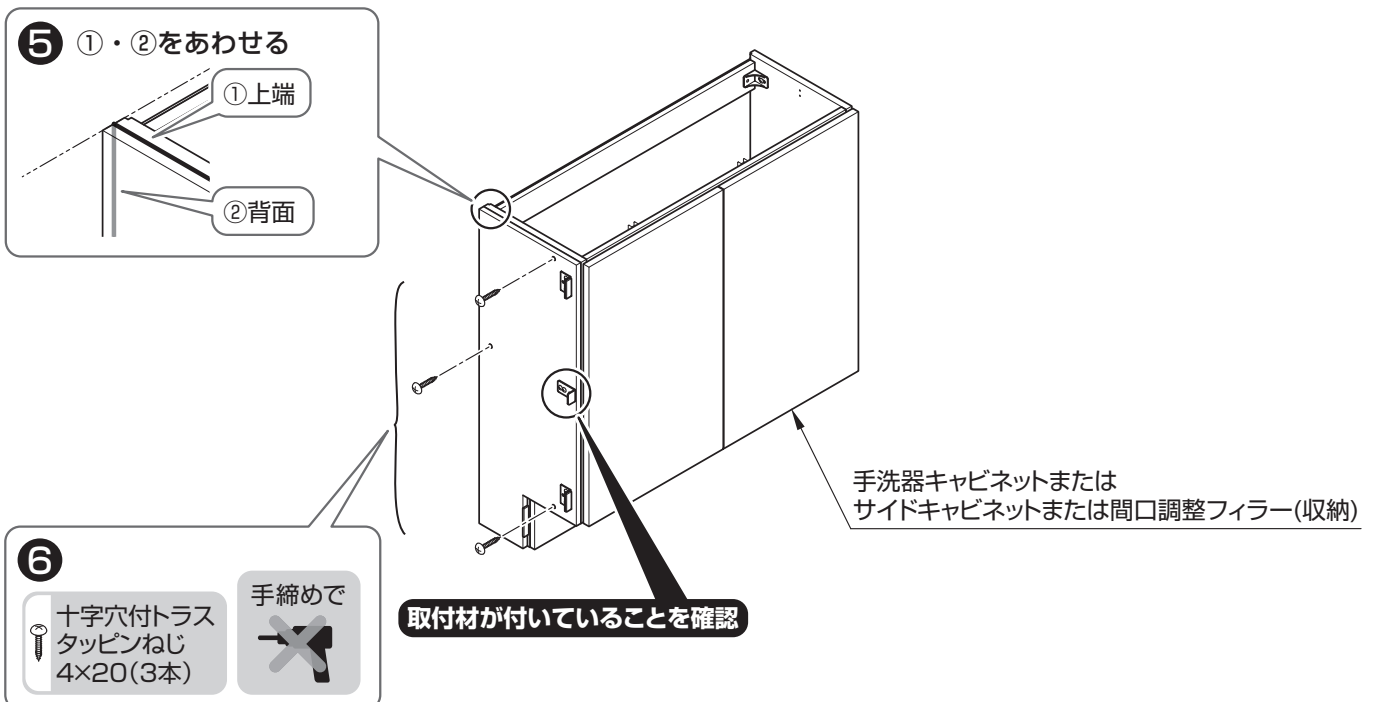
1方エプロンの場合



2方エプロンの場合



※図はLサイズの場合



3

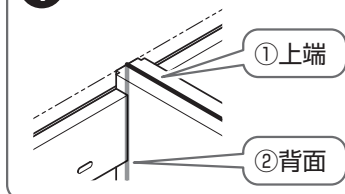
間口調整フィラー・サイドキャビネット・手洗器キャビネット

間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネットが付く場合

イ キャビネット同士の連結

※図はLサイズの場合

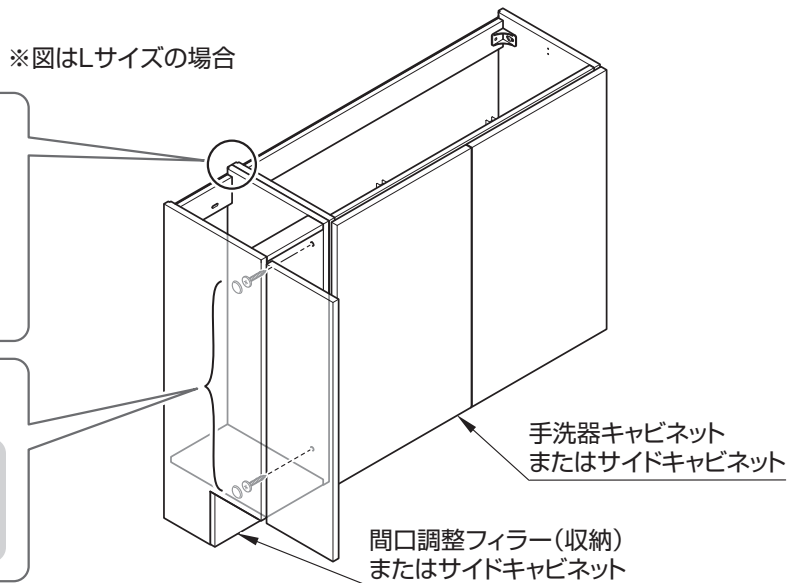
① ①・②をあわせる



②

十字穴付
低頭タッピンねじ
4.5×25(2本)
キャップ付

手締めで



手洗器キャビネットが付く場合

ウ キャビネット類の取り付け

※図はLサイズの場合

1方エプロンの場合

③ 設置壁に
けがき → 下穴

④ 十字穴付低頭タッピンねじ
4.5×50(2本)
キャップ付

⑤ 剥離紙をはがし
カバー(コンセント)
をはり付ける

カバー
(コンセント)奥壁に
押し当てる① 基準線にキャビネット
の上端をあわせる

② 水平確認



基準線

手洗器キャビネット

施工補助材(段ボール)を
けこみ板の前にあてがう
※Lサイズのみ

2方エプロンの場合

③ 設置壁に
けがき → 下穴

④ 十字穴付低頭タッピンねじ
4.5×50(2本)
キャップ付

⑤ 剥離紙をはがし
カバー(コンセント)
をはり付ける

カバー
(コンセント)手洗器キャビネット
位置基準線① 基準線にキャビネットの
右端と上端をあわせる

② 水平確認



基準線

後壁に押し当てる

施工補助材(段ボール)を
けこみ板の前にあてがう
※Lサイズのみ

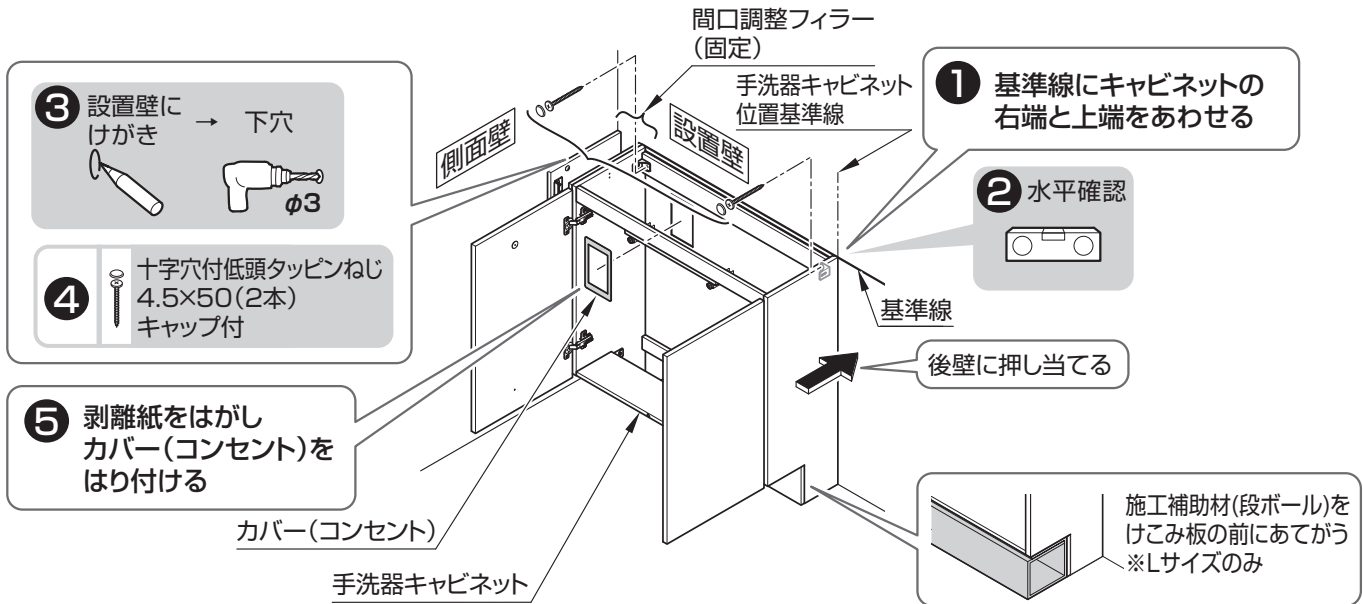
手洗器キャビネット

手洗器キャビネット+間口調整フィラー(固定)が付く場合

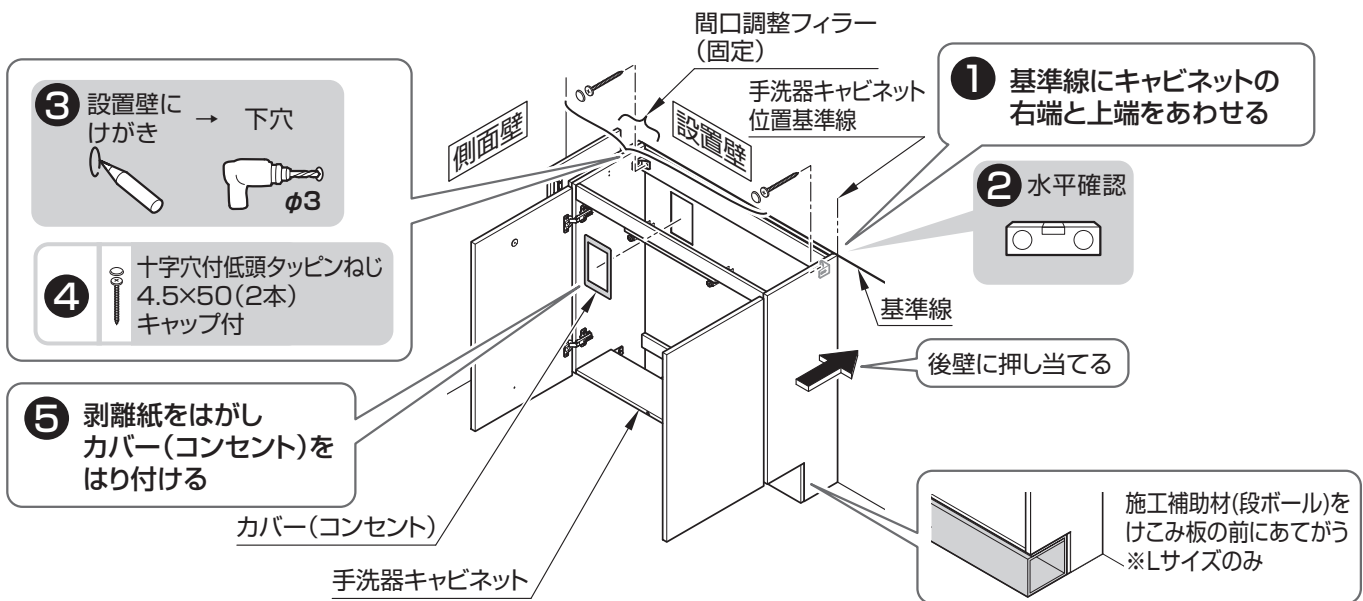
I キャビネット類の取り付け

※図はLサイズの場合

1方エプロンの場合



2方エプロンの場合



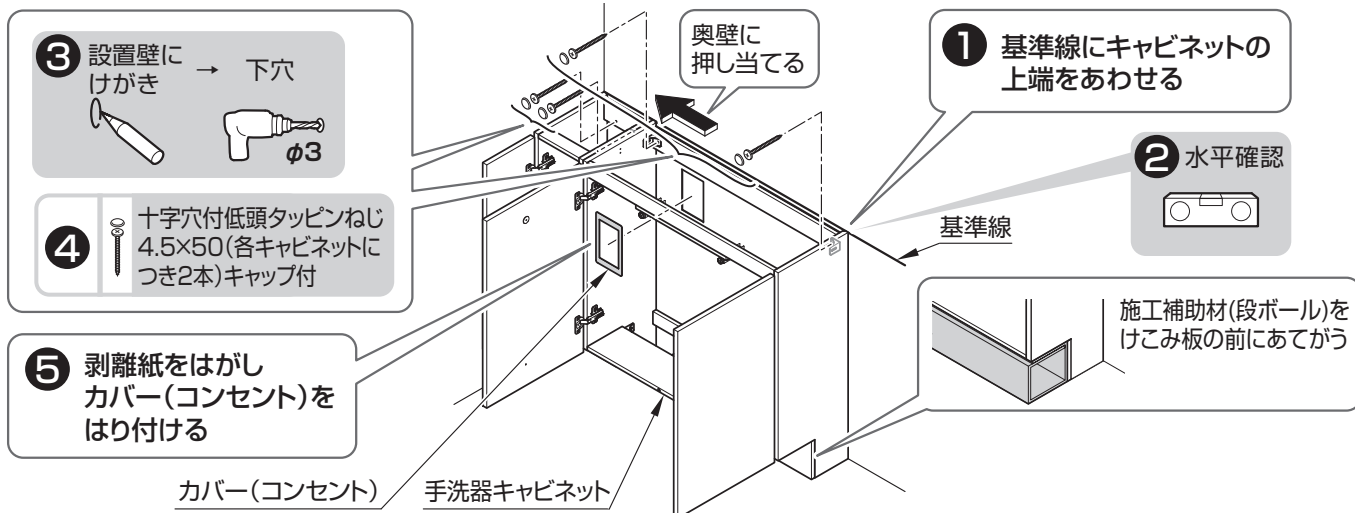
MEMO

手洗器キャビネット+間口調整フィラー(収納)またはサイドキャビネットが付く場合

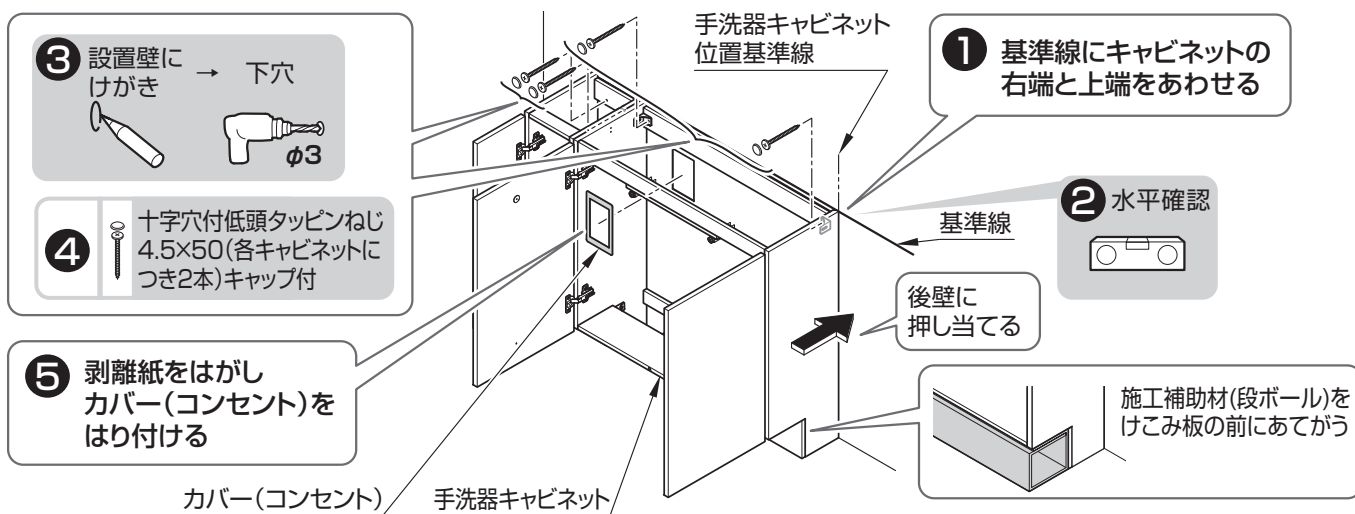
オ 連結したキャビネットの取り付け

※図はLサイズの場合

1方エプロンの場合



2方エプロンの場合



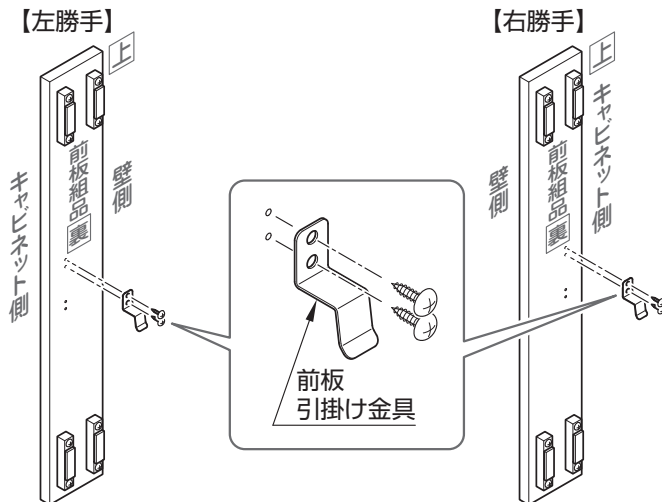
MEMO

間口調整フィラー(固定)が付く場合

カ 前板引掛け金具の取り付け

十字穴付トラスタッピンねじ
4×12(2本)

手締めで



キ 前板組品・けこみ板組品の取り付け

※図はLサイズの場合

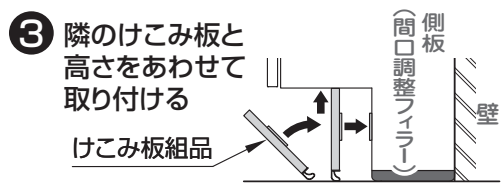
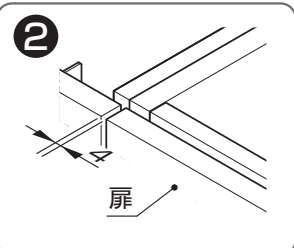
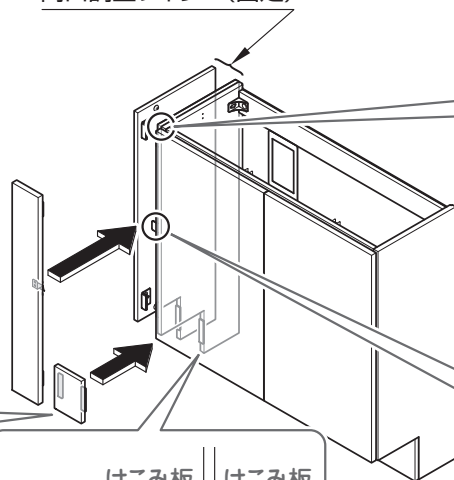
注意



必ず守る

前板の高さを必ずそろえる
扉のチリがあわない原因となります。

間口調整フィラー(固定)



MEMO

4. 給水管・止水栓

手洗器なしの場合はP.51へ

1 給水管・止水栓の取り付け

※図はベッセルタイプ(角形)、ポウルー体タイプの場合

① 給水管内を清掃する

取り付ける前に必ず給水管内のゴミ、砂などを完全に洗い流す。

※止水栓は必ず商品同梱の専用止水栓を取り付けてください。

注意

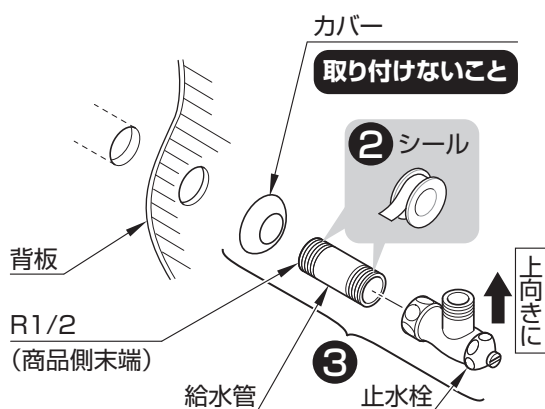


必ず守る

シールテープを必ず巻くこと
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生
の原因となります。

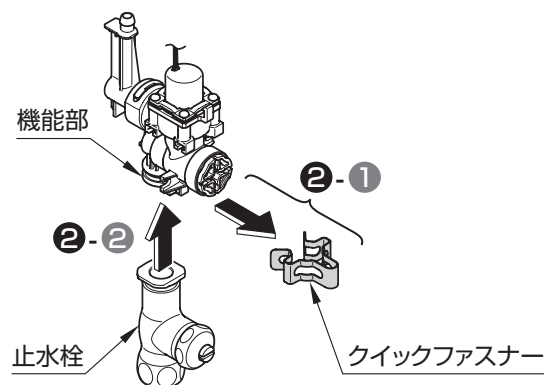
壁給水の場合

ハンドル式水栓の場合



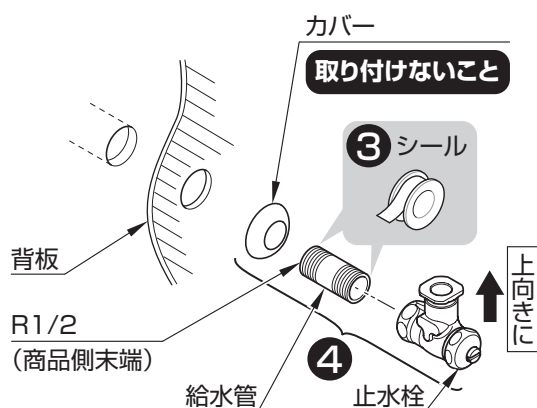
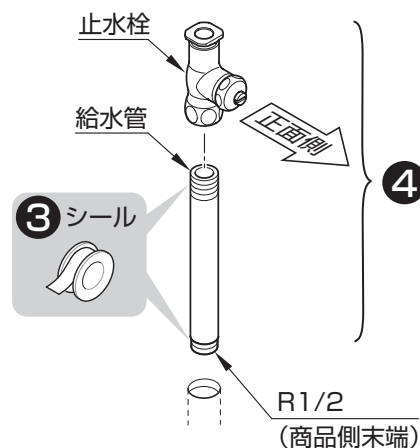
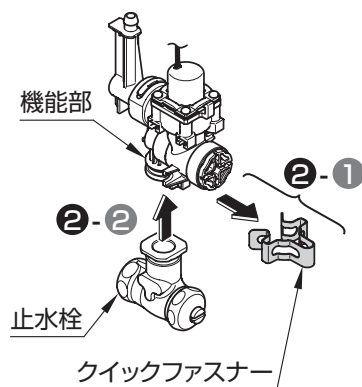
床給水(自動水栓・タッチレスウォール水栓)の場合

② 止水栓からクイックファスナーを外し、機能部を外す



自動水栓・タッチレスウォール水栓の場合

② 止水栓からクイックファスナーを外し、機能部を外す



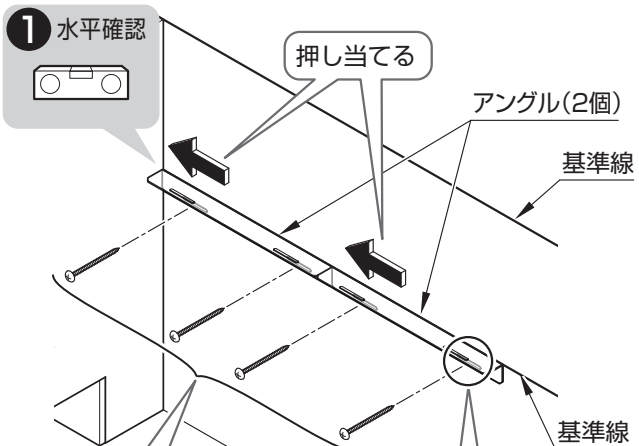
5. 紙巻器キャビネット

紙巻器キャビネットなしの場合はP.61へ

1 アングルの取り付け

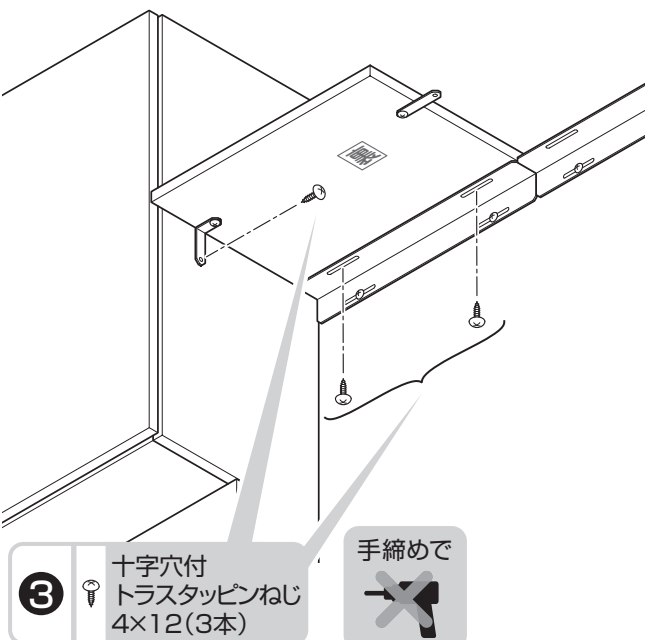
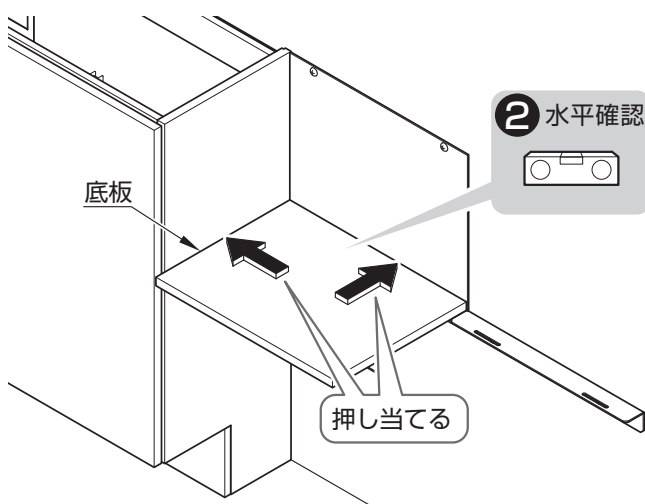
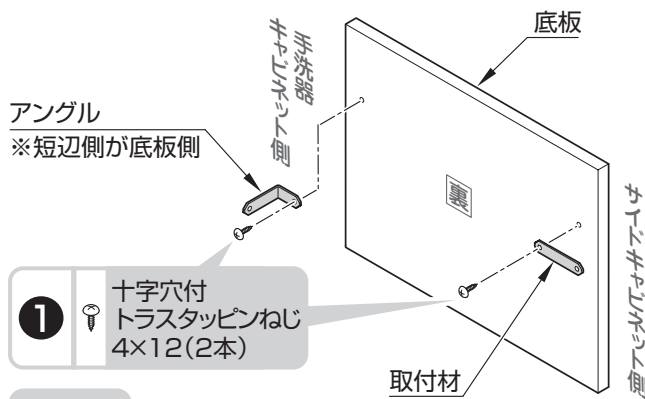
※図はLサイズの場合

紙巻器キャビネット用、サイドキャビネット用のアングル取り付け
※アングルは紙巻器キャビネット、サイドキャビネット内に同梱されています。



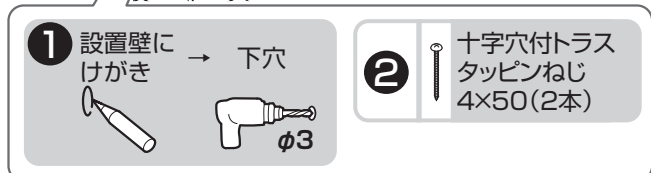
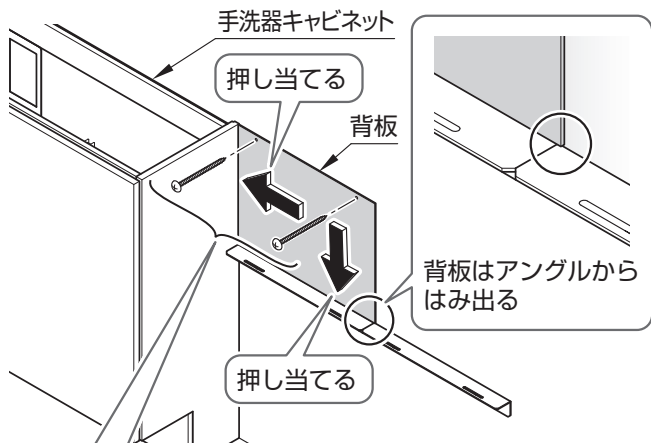
3 底板の取り付け

※図はLサイズの場合



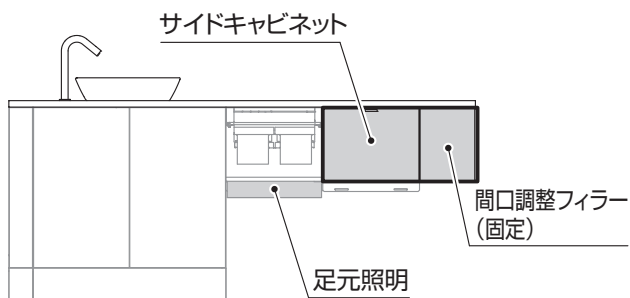
2 背板の取り付け

※図はLサイズの場合

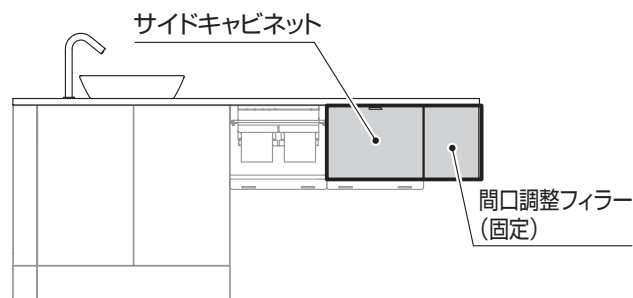


6. サイドキャビネット・間口調整フィラー・ACアダプター・センサー

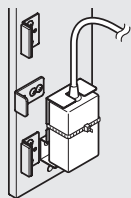
足元照明ありの場合



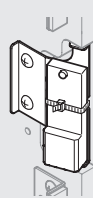
足元照明なしの場合



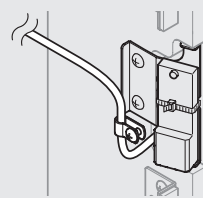
足元照明ありの場合

1 ACアダプターの取り付け

▶ P.53

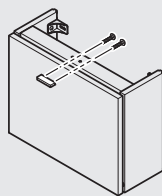
2 センサーの取り付け

▶ P.53

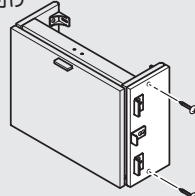
3 中継ハーネスの取り付け

▶ P.54

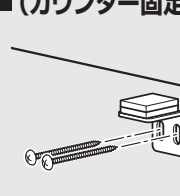
足元照明あり/なし共通

4 取っ手の取り付け

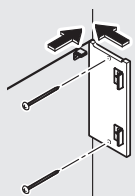
▶ P.54

5 側板組品(キャビネット側)の取り付け

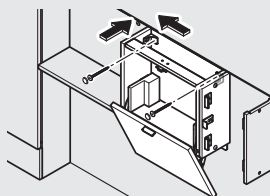
▶ P.54

6 支持アングルセット(カウンター固定用)の取り付け

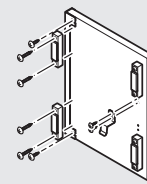
▶ P.55

7 側板組品(壁側)の取り付け

▶ P.55

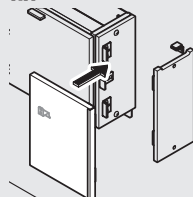
8 サイドキャビネットの取り付け

▶ P.56

9 前板組品のカット～部品の取り付け

▶ P.56

足元照明なしの場合

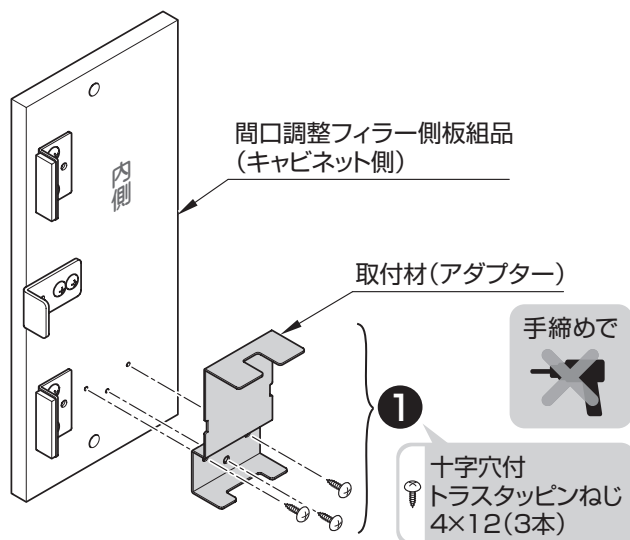
10 前板組品の取り付け

▶ P.57

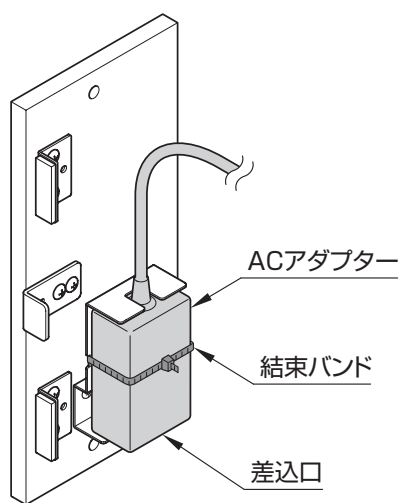
足元照明ありの場合

※図はMサイズの場合

1 ACアダプターの取り付け

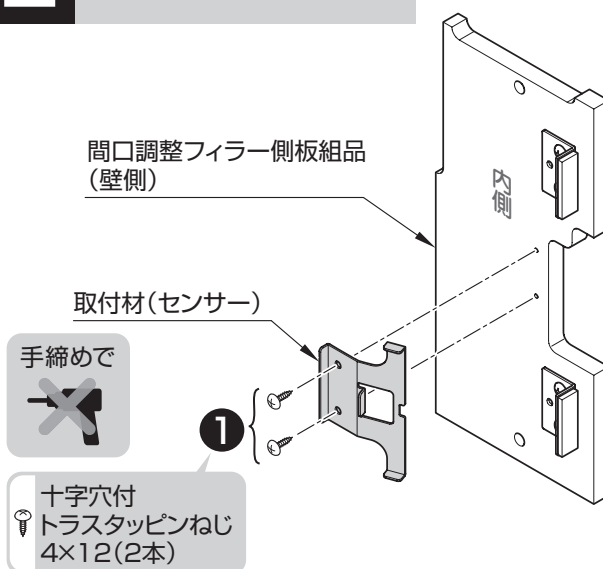


- 2** ACアダプターを結束バンドで確実に固定する
※結束バンドで固定後、さらに締め付けてください。



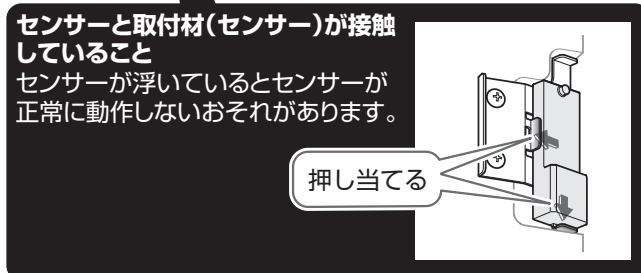
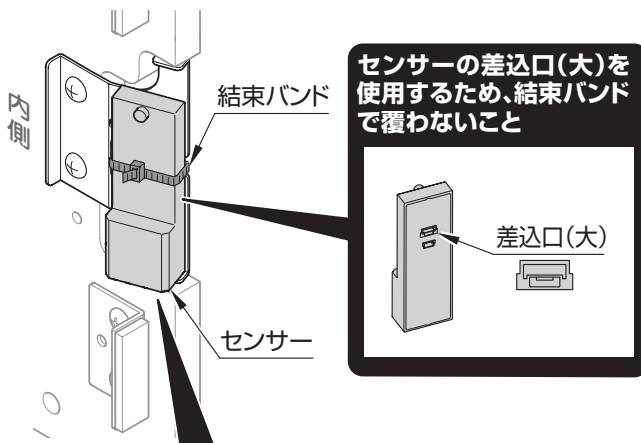
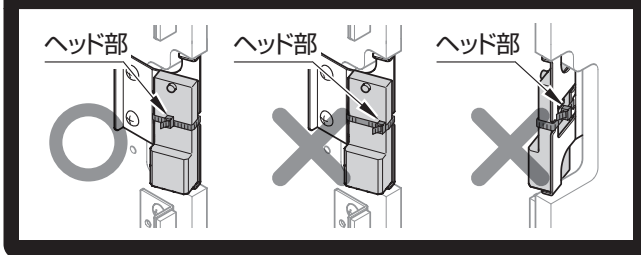
- 3** 余った結束バンドを切る

2 センサーの取り付け



- 2** センサーを結束バンドで確実に固定する
※結束バンドで固定後、さらに締め付けてください。

結束バンドのヘッド部分の位置に注意
結束バンドのヘッド部分が扉や壁と干渉し、センサーが正常に動作しないおそれがあります。

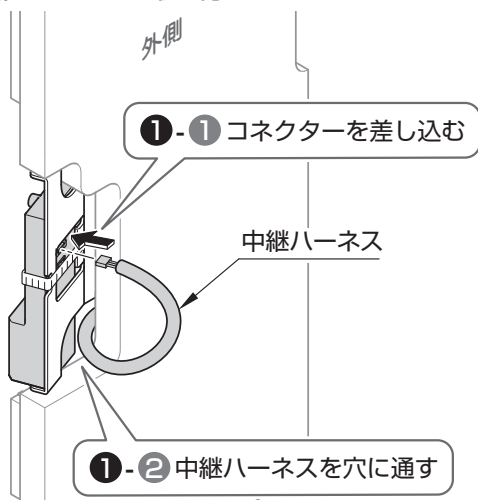


- 3** 余った結束バンドを切る

足元照明ありの場合 ※図はMサイズの場合

3 中継ハーネスの取り付け

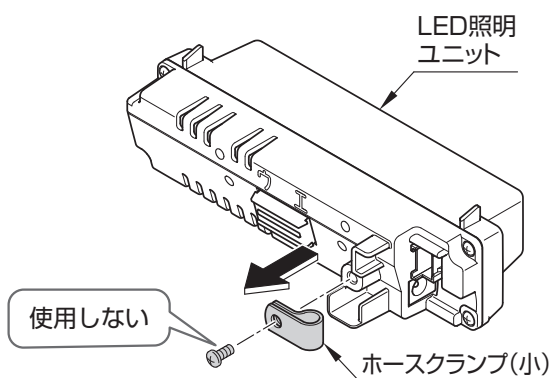
1 中継ハーネスを取り付ける



2 中継ハーネスをクランプ止める

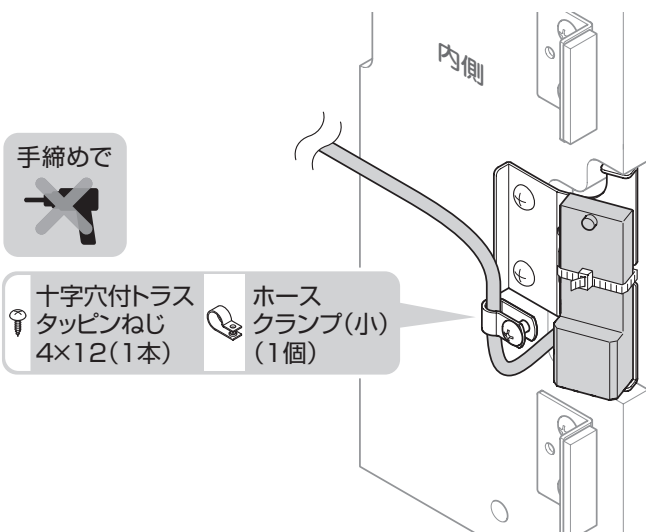
2-1 LED照明ユニットからホースクランプ(小)を外す

LED照明ユニットは「7. 足元照明(P.58)」の取り付けで使用するので、保管しておくこと



2-2 中継ハーネスをクランプ止める

LED照明ユニットから外したねじは使用しない

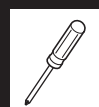


足元照明あり/なし共通

4 取っ手の取り付け

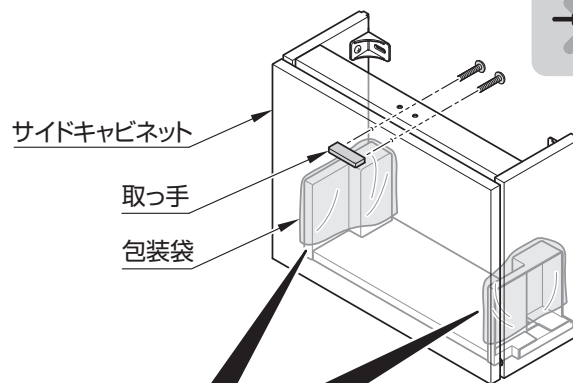
※図はMサイズの場合

必ず#1ビットの
⊕ドライバーを
使用すること



十字穴付トラス小ねじ
M3x20(2本)

手締めで



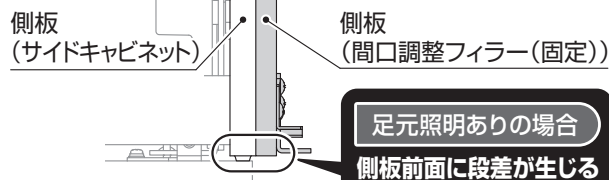
カバー(アーム)の包装袋は扉調整
まで取り外さないこと

5 側板組品(キャビネット側)の取り付け

※図はMサイズ、足元照明なしの場合

1 側板の調整

1-1
側板背面をあわせる



1-2
側板上面をあわせる

取付材が付いている方が
キャビネット側

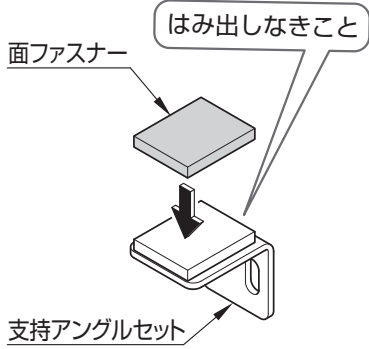
2
十字穴付トラス
タッピングねじ
4x20(2本)

手締めで

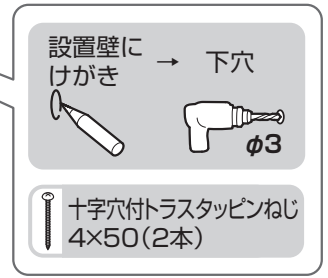
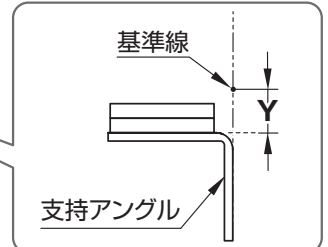
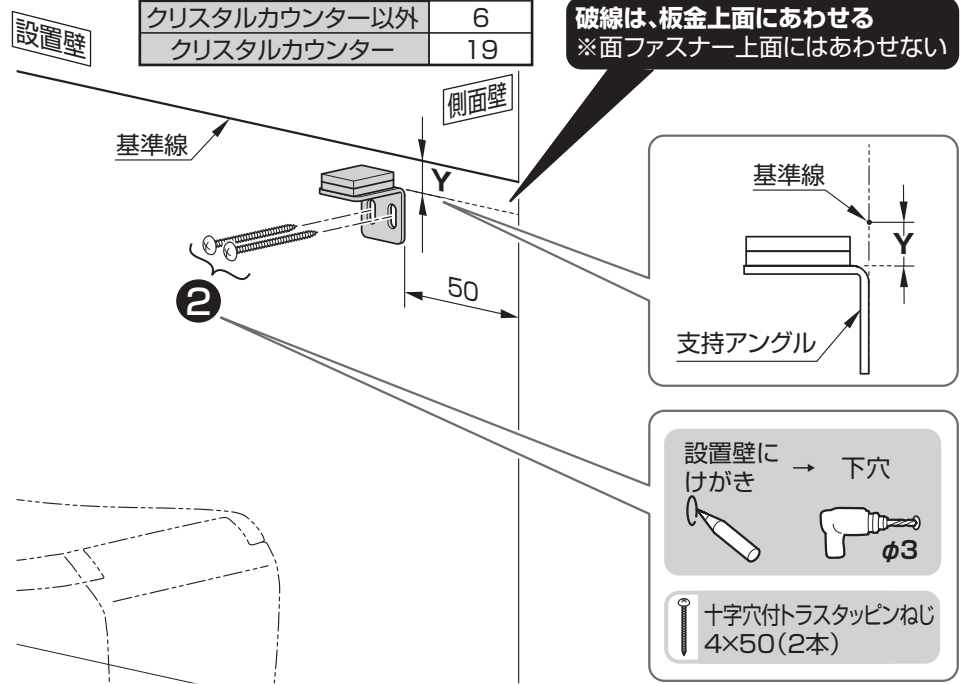


6 支持アングルセット(カウンター固定用)の取り付け

① 支持アングルセットに面ファスナーをはり合わせる



	Y寸法
クリスタルカウンター以外	6
クリスタルカウンター	19

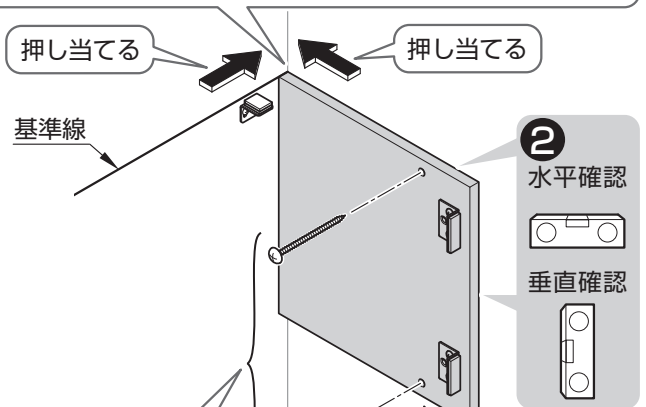
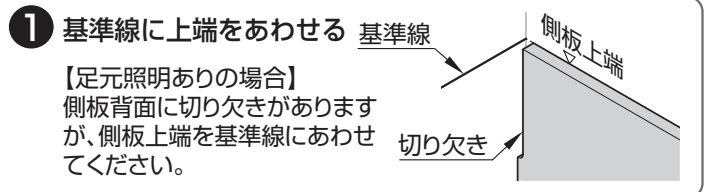
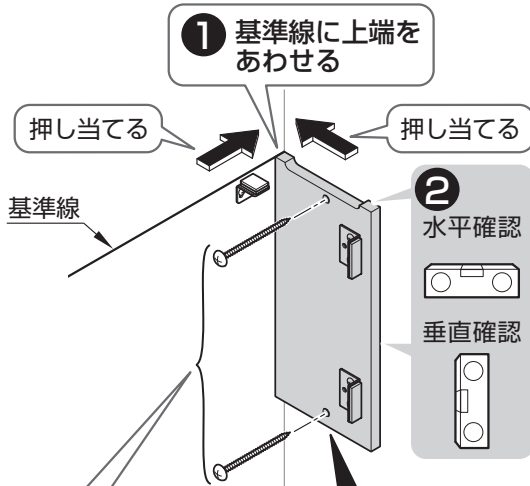


7 側板組品(壁側)の取り付け

※図は足元照明なしの場合

Mサイズ

Lサイズ

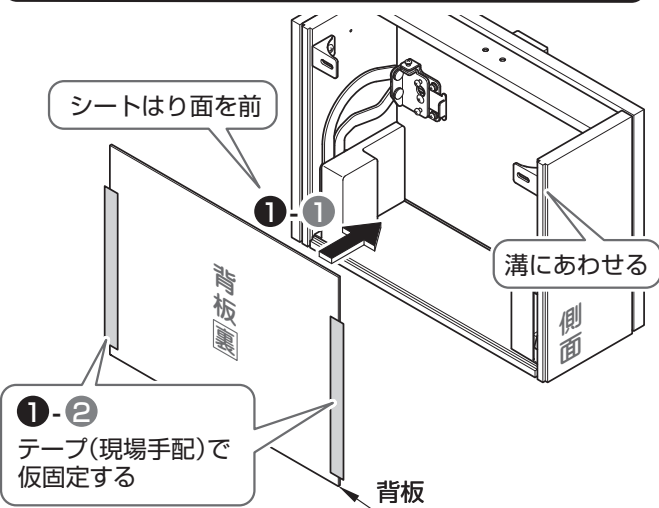
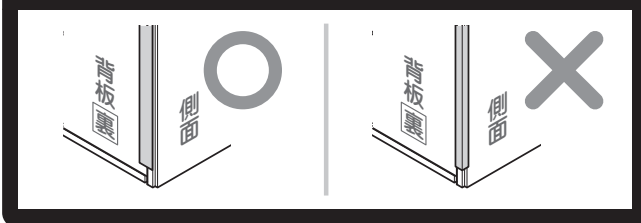


8 サイドキャビネットの取り付け

※図はMサイズの場合

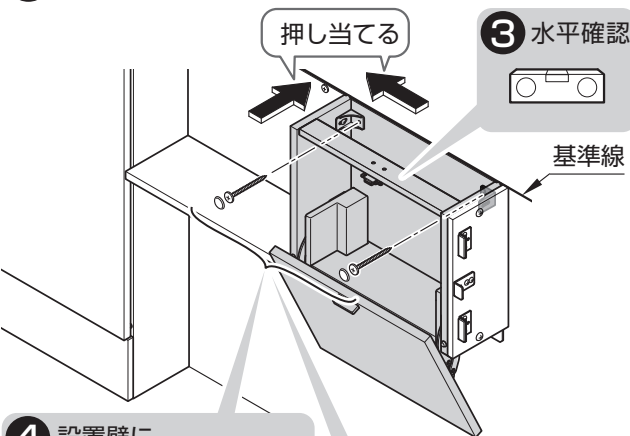
1 背板の取り付け

側面にテープがかからないようにする

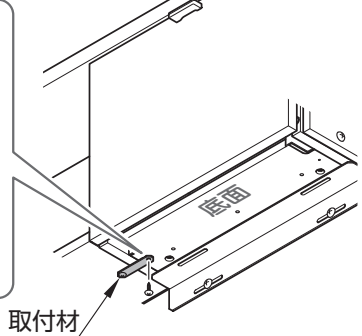
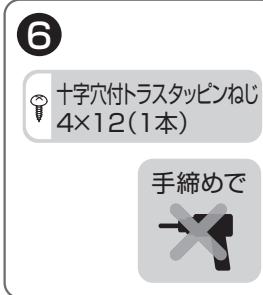


①-②
テープ(現場手配)で
仮固定する

2 基準線にキャビネット上端をあわせる

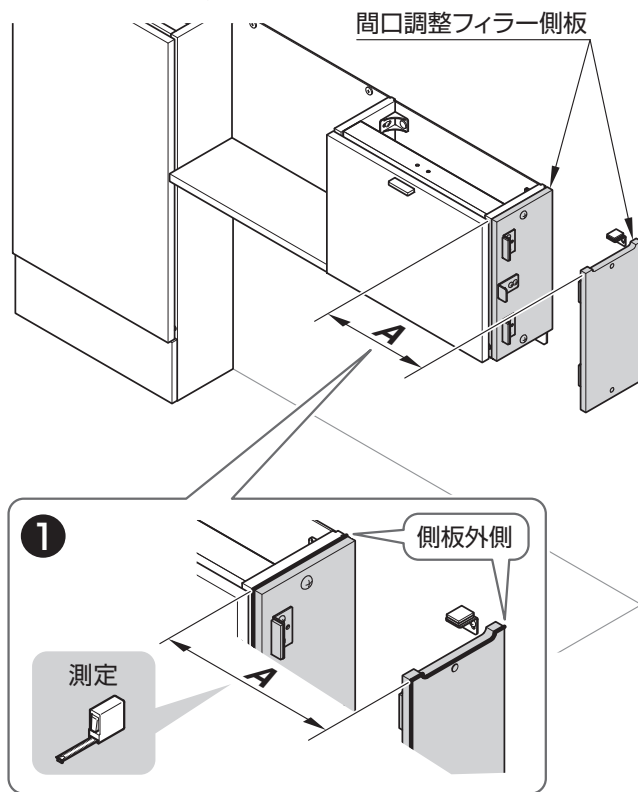


⑤ 十字穴付低頭タッピンねじ
4.5×50(2本)キャップ付



9 前板組品のカット～部品の取り付け

※図はMサイズの場合



必ずB寸法を計算する

前板組品が取り付けできない、またはすき間があきすぎて
意匠が損なわれるおそれがあります。

2 面ファスナーが 付いていない側

カット

表面(化粧あり)を上
してカットする

測定寸法A



-5mm=

けがき寸法B

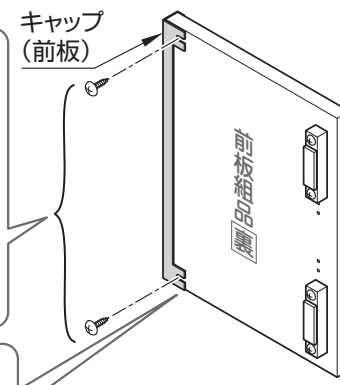


③ 十字穴付トラスタッピンねじ
4×12(2本)

手締めで

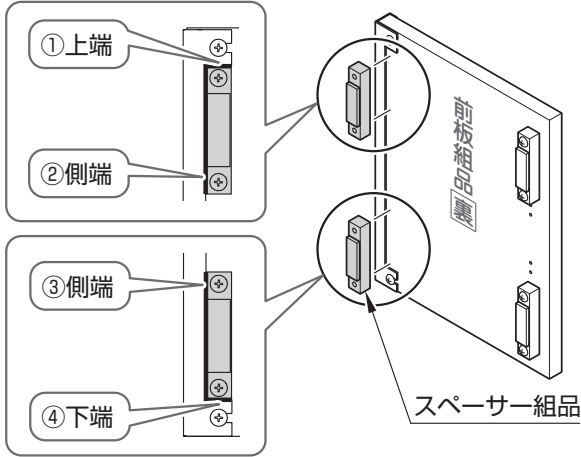


キャップと前板の下端
をあわせて取り付ける



4 スペーサー組品の取り付け

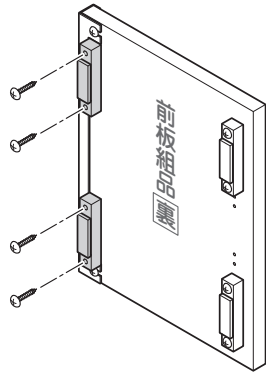
4-1 ①～④をあわせる



4-2

十字穴付トラスタップインねじ 4×20(4本)

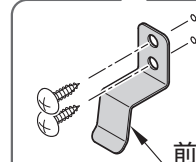
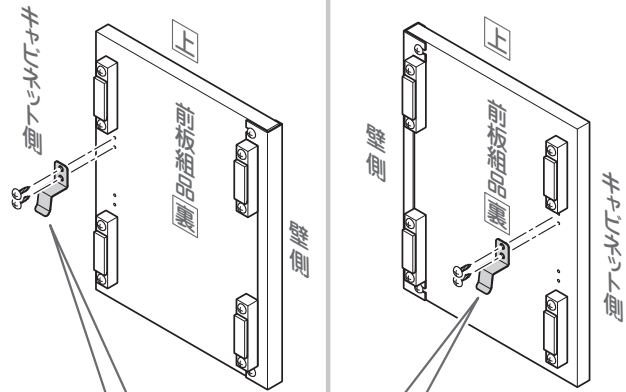
手締めで



5 前板引掛け金具の取り付け

左側に付く場合

右側に付く場合



十字穴付トラスタップインねじ 4×12(2本)

手締めで

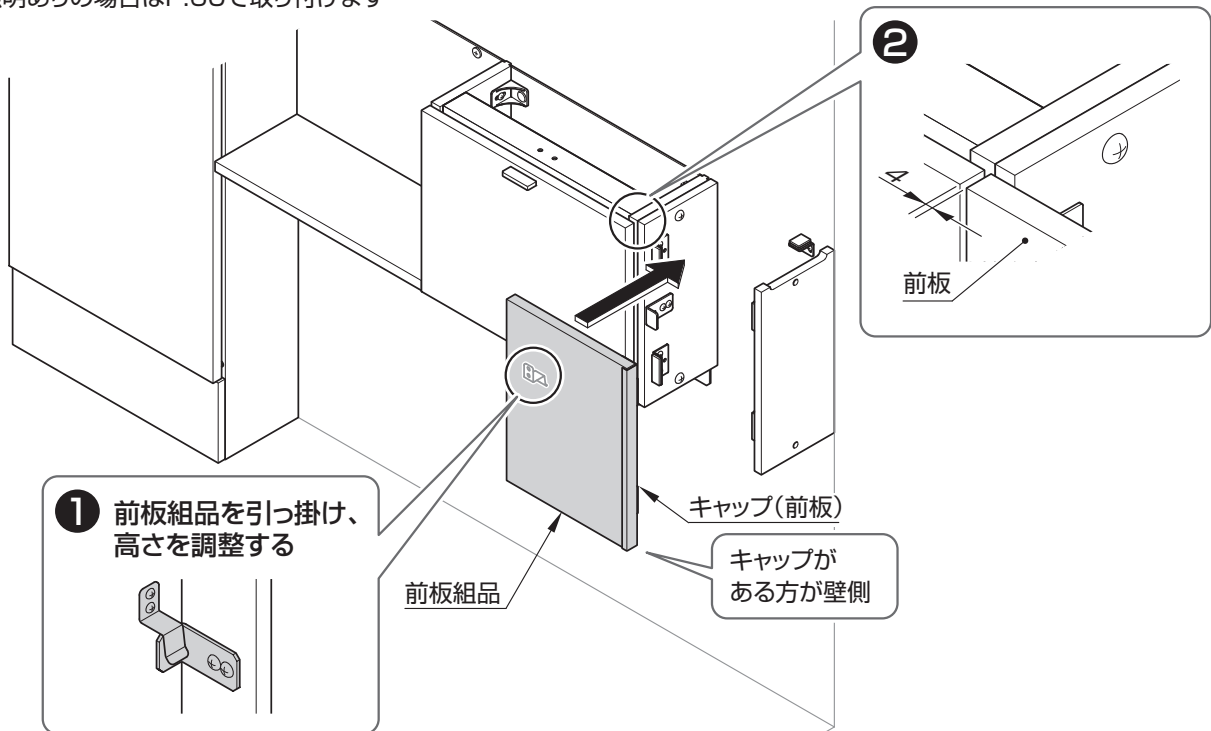


前板引掛け金具

足元照明なしの場合

10 前板組品の取り付け

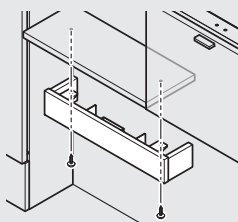
※図はMサイズの場合
足元照明ありの場合はP.60で取り付けます



7. 足元照明

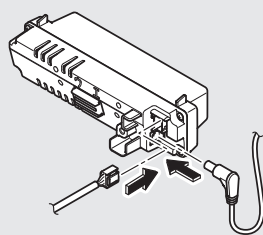
足元照明なしの場合はP.61へ

1 照明キャビネット組品の取り付け



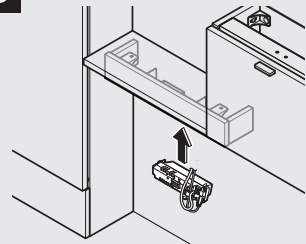
▶P.58

2 LED照明ユニットの組み立て



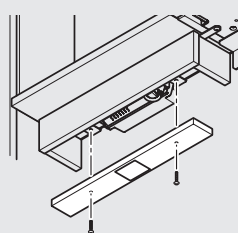
▶P.58

3 LED照明ユニットの取り付け



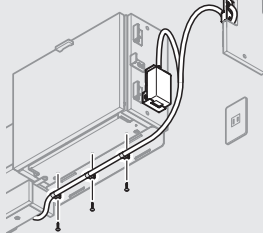
▶P.59

4 底板組品(照明)の取り付け



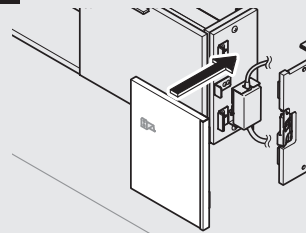
▶P.59

5 コード類の取り付け



▶P.59

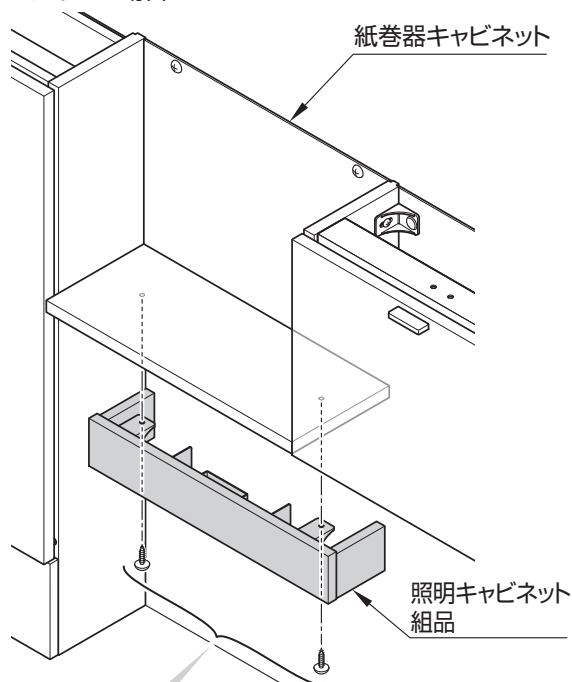
6 前板組品の取り付け



▶P.60

1 照明キャビネット組品の取り付け

※図はMサイズの場合



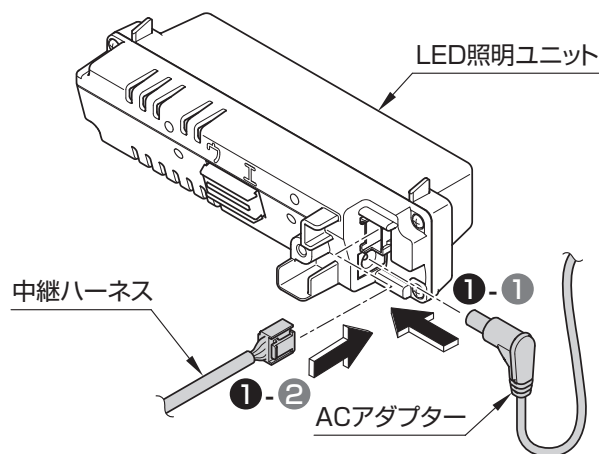
手締めで



十字穴付
トラスタッピンねじ
4×12(2本)

2 LED照明ユニットの組み立て

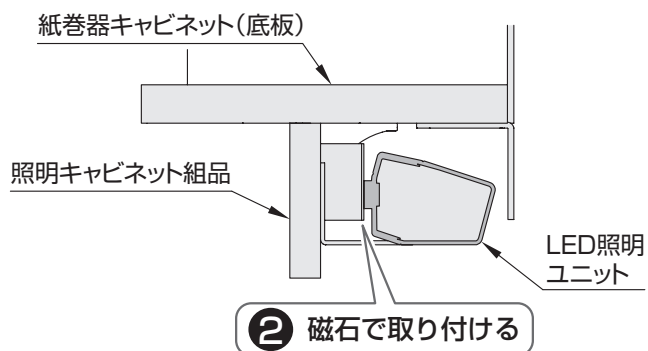
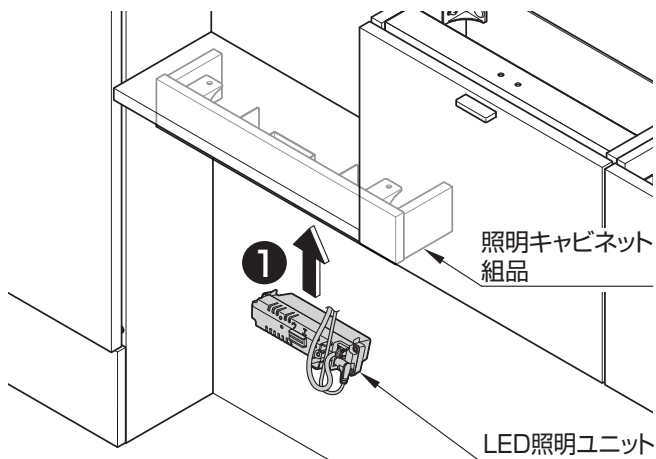
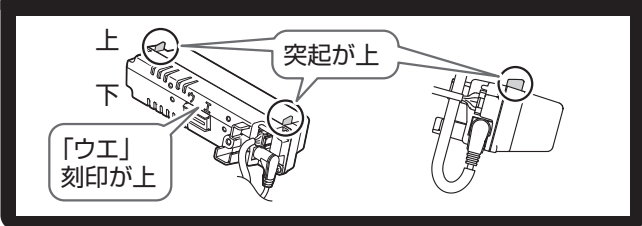
① ACアダプターと中継ハーネスの組み付け



3 LED照明ユニットの取り付け

※図はMサイズの場合

取り付ける向き(上下)を確認すること



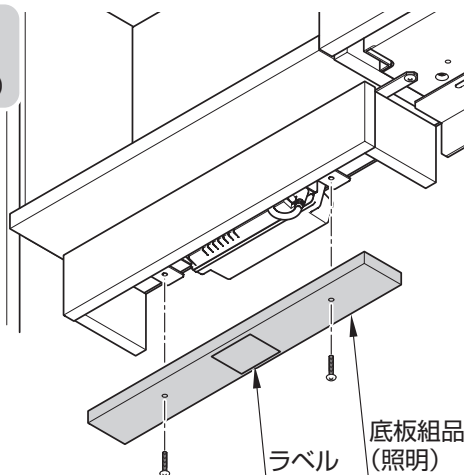
4 底板組品(照明)の取り付け

※図はMサイズの場合

コード類を挟み込まないこと

十字穴付
トラス小ねじ
M4×20(2本)

手締めで



5 コード類の取り付け

※図はMサイズの場合

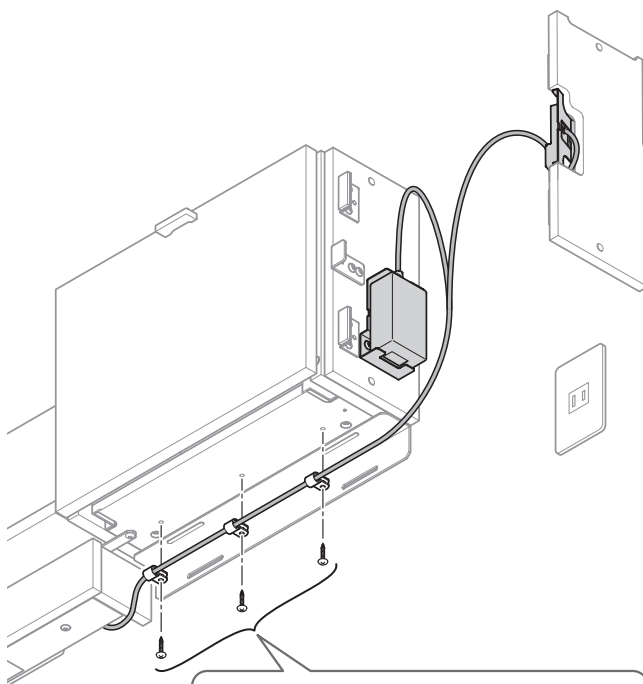
1 コード類のたるみを取りながら、ホースクランプ(小)でサイドキャビネット下に取り付ける

注意



必ず守る

コード類を傷つけないこと
傷ついたまま使用すると、火災や感電の原因になります。



十字穴付トラスタッピンねじ
4×12(3本)

手締めで



ホースクランプ(小)
(3個)

② コード類をホースクランプ(大)で壁固定する

警告



禁止

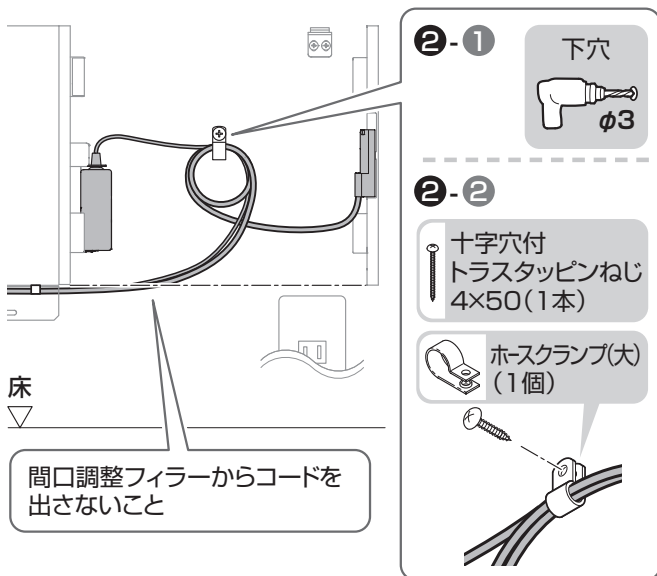
器具取付用のねじ固定部の壁裏には、
配管・配線を通さない
火災や感電の原因となります。
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因
となります。

注意



必ず守る

コード類を傷つけないこと
傷ついたまま使用すると、火災や感電の原因に
なります。



③ ACアダプターの電源コードを接続しホースクランプ(大)で壁固定する

警告



禁止

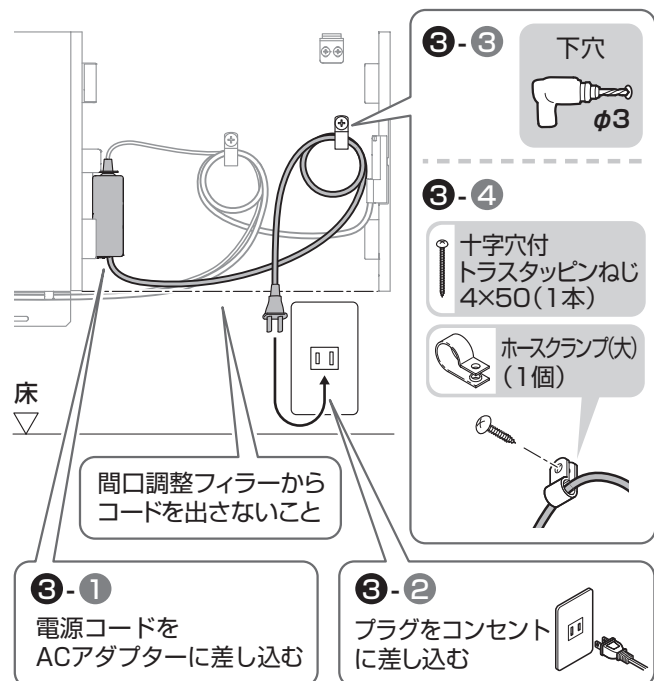
器具取付用のねじ固定部の壁裏には、
配管・配線を通さない
火災や感電の原因となります。
水漏れして家財などをぬらす財産損害発生の原因
となります。

注意



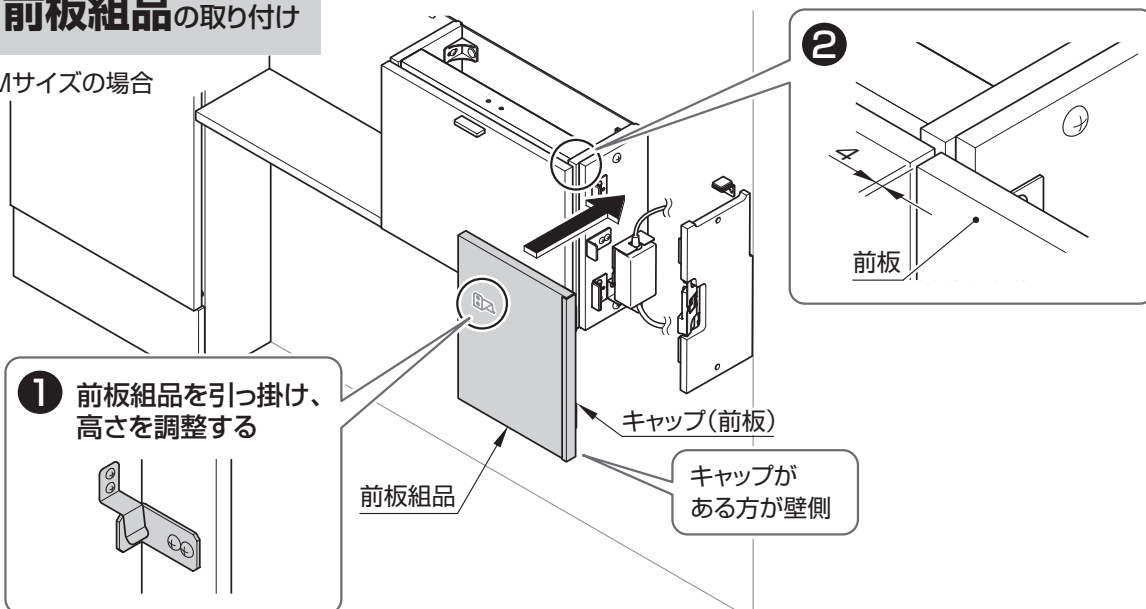
必ず守る

コード類を傷つけないこと
傷ついたまま使用すると、火災や感電の原因に
なります。



6 前板組品の取り付け

※図はMサイズの場合



8.カウンター

カウンターの水平について

ブラケットおよびカウンターが水平となるように、同梱のスペーサーで必ず調整してください。
壁仕上げの状態(垂直、目地、鏡面など)によって、カウンターの見ばえに影響が出ることがあります。

木質製カウンターの場合(P.61)

クリスタルカウンターの場合(P.69)

- 1 ブラケットの
けがき
- 2 ブラケットの
取り付け
- 3 キャビネットの加工(木質製カウンター)
アングルの取り付け(クリスタルカウンター)
- 4 カウンターの
本固定

マーブライトカウンターの場合(P.64)

- 1 ブラケットの
けがき
- 2 化粧線の取り付け
- 3 ブラケットの
取り付け
- 4 キャビネットの
加工
- 5 カウンターの
本固定

木質製カウンターの場合

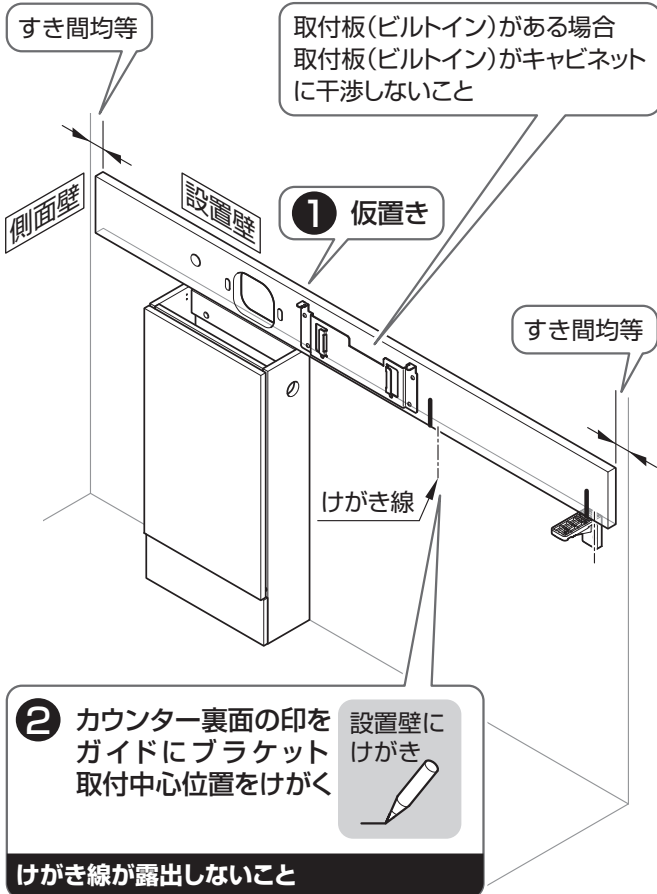
※図はMサイズの場合

1 ブラケットのけがき

カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合、ブラケットのけがきは不要です。
P.62の「キャビネットの加工」に進んでください。

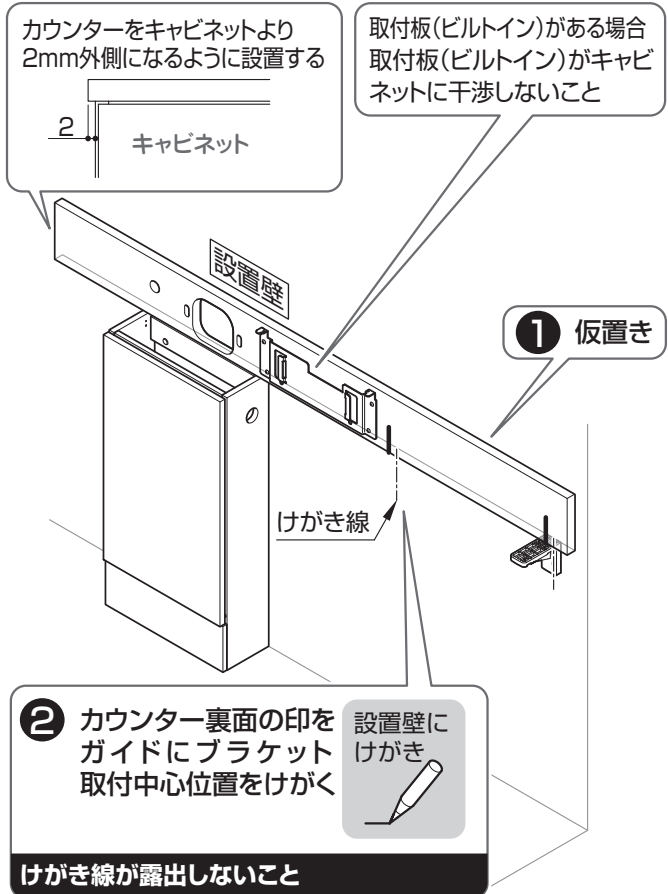
1方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。



2方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置が異なります。

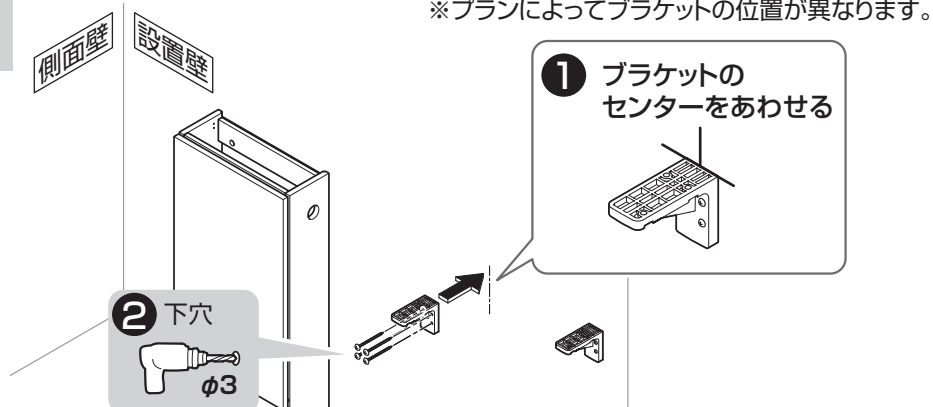


木質製カウンターの場合

※図はMサイズの場合

2 ブラケットの取り付け

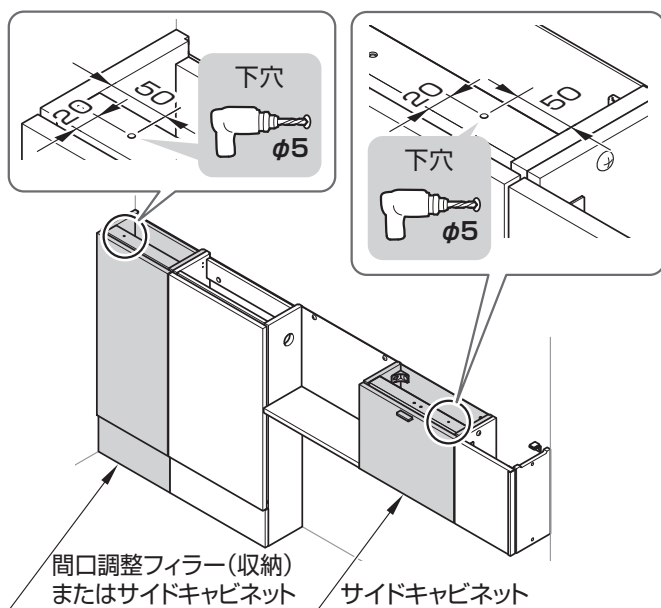
十字穴付トラスタップンねじ
5×50
(ブラケット1個につき4本)



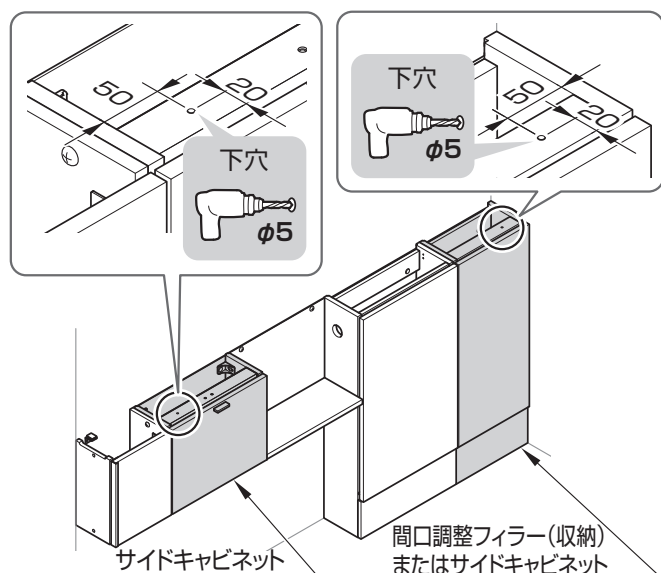
3 キャビネットの加工

1 サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)に穴加工をする

左勝手

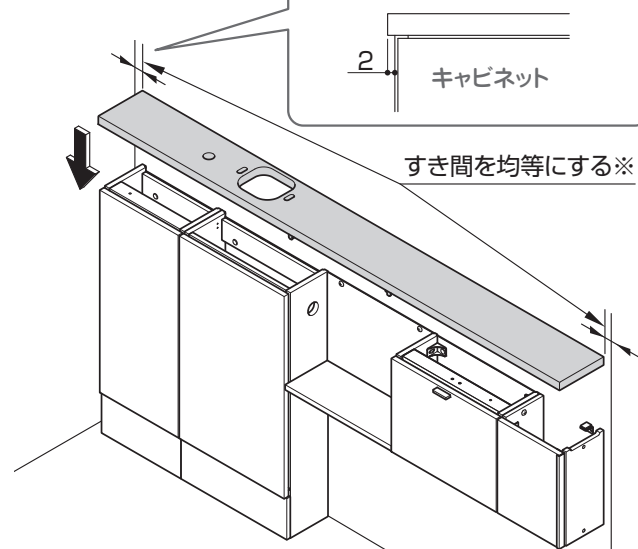


右勝手

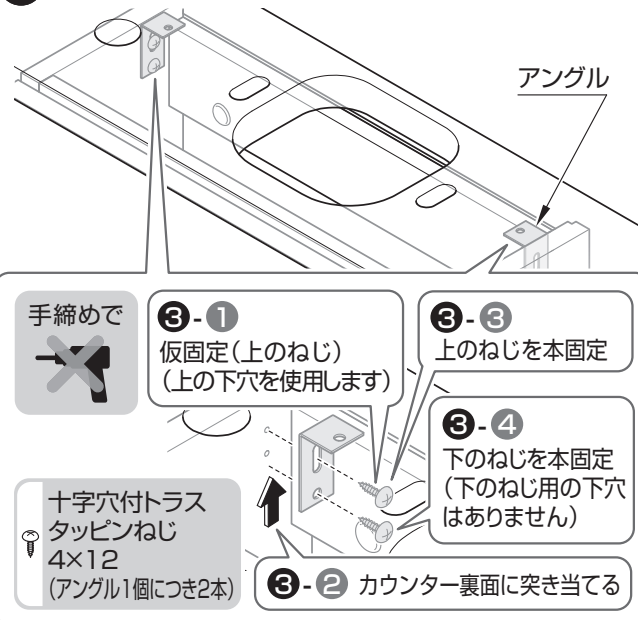


2 カウンターを載せる

※2方エプロンの場合はエプロン側の
カウンターをキャビネットより
2mm外側になるように設置する



3 手洗器キャビネットにアングルを取り付ける

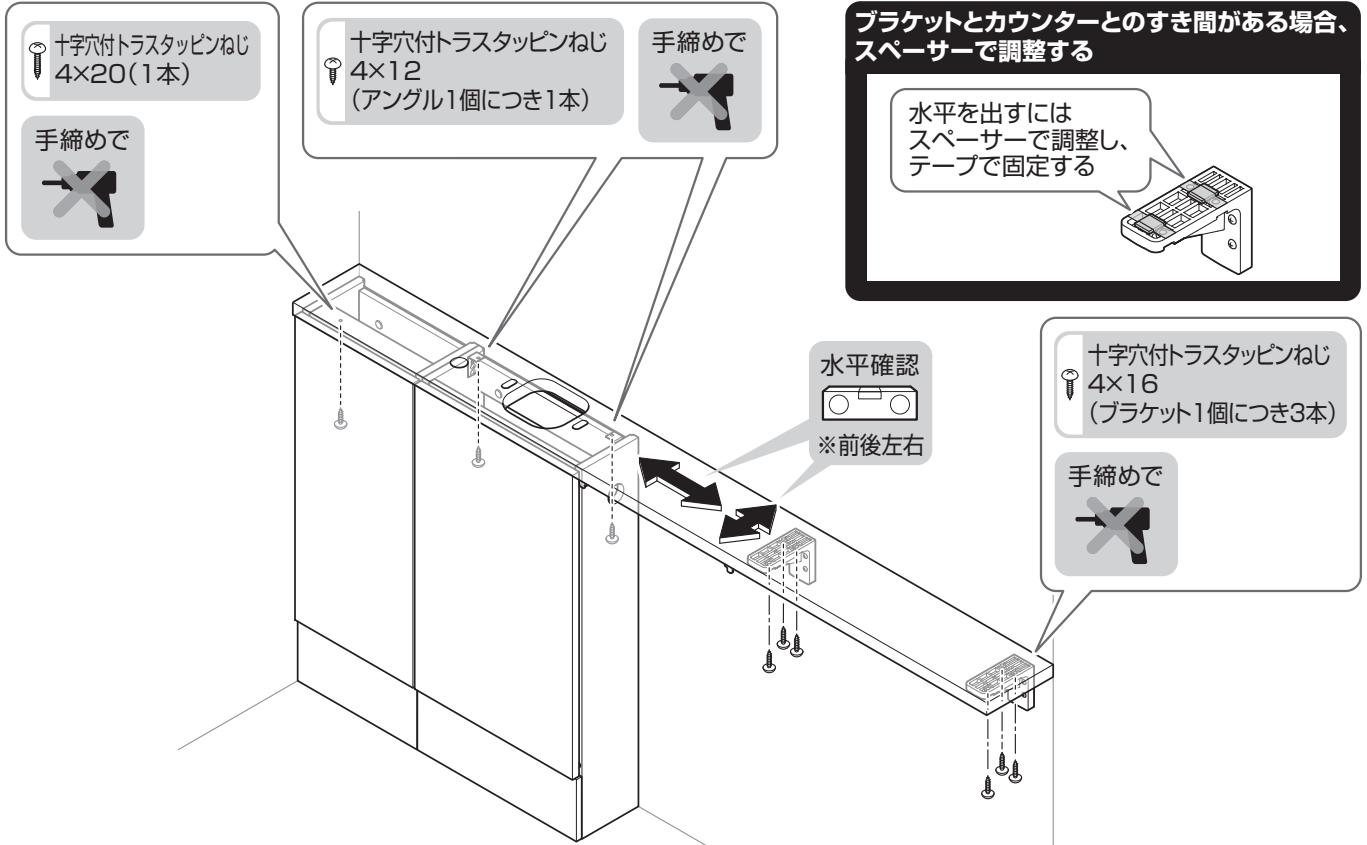


木質製カウンターの場合

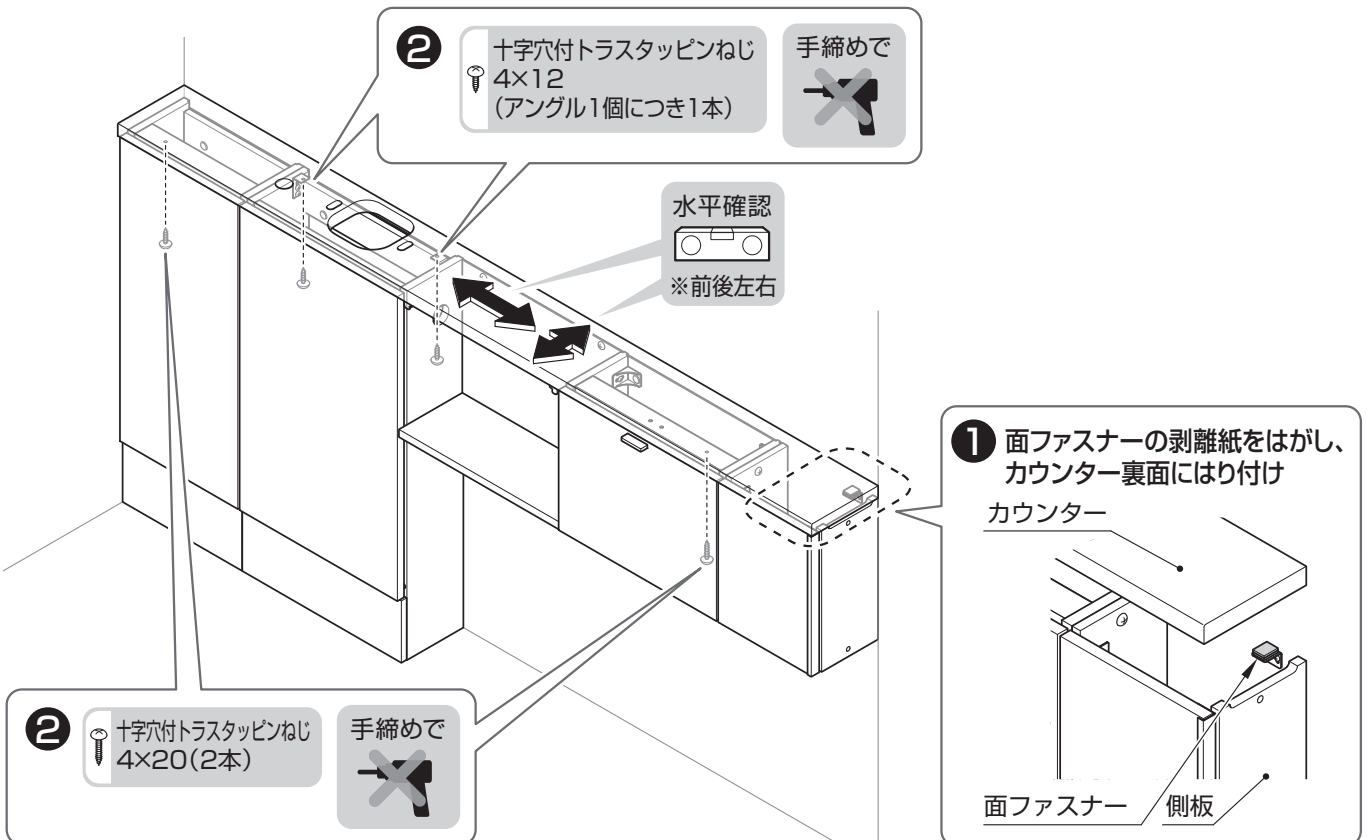
※図はMサイズの場合

4 カウンターの本固定

ブラケットがある場合



間口調整フィラー(固定)が付く場合



マーブライトカウンターの場合

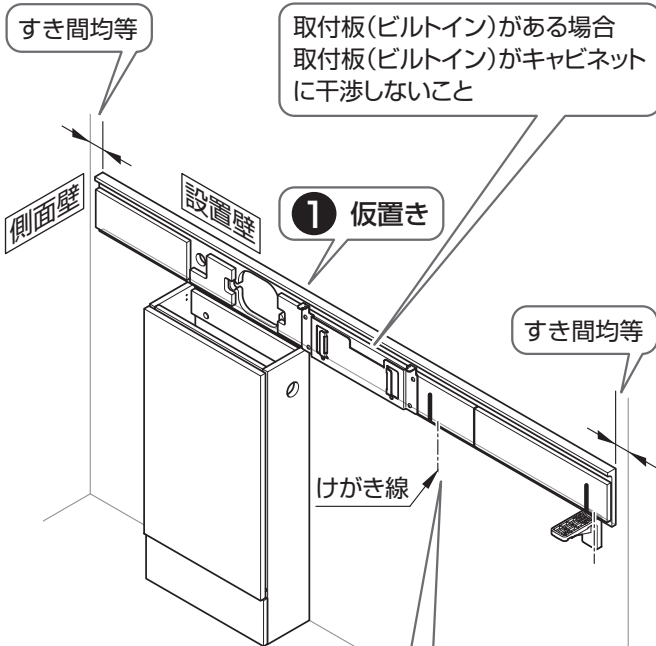
※図はMサイズの場合

1 ブラケットのけがき

カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合、ブラケットのけがきは不要です。次項の「化粧縁の取り付け」に進んでください。

1方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置・個数が異なります。



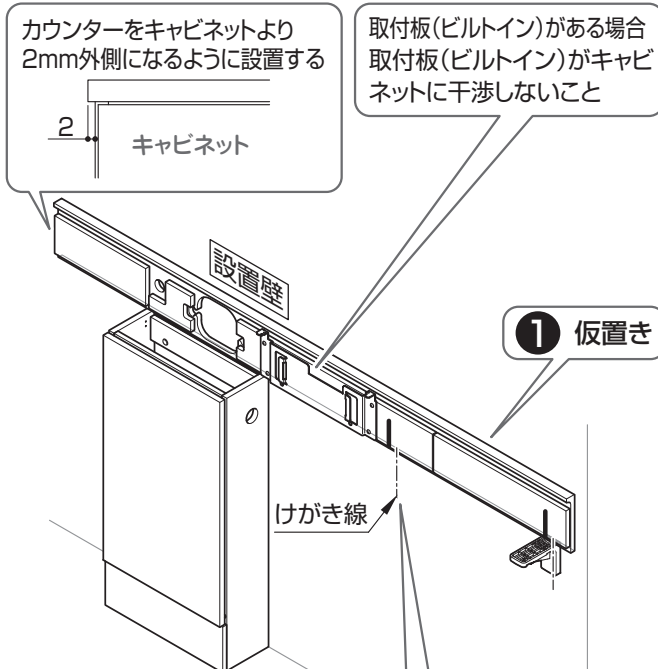
2 カウンター裏面の印を
ガイドにブラケット
取付中心位置をけがく



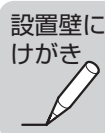
けがき線が露出しないこと

2方エプロンの場合

※プランによってブラケットの位置・個数が異なります。



2 カウンター裏面の印を
ガイドにブラケット
取付中心位置をけがく



けがき線が露出しないこと

MEMO

マーブライトカウンターの場合

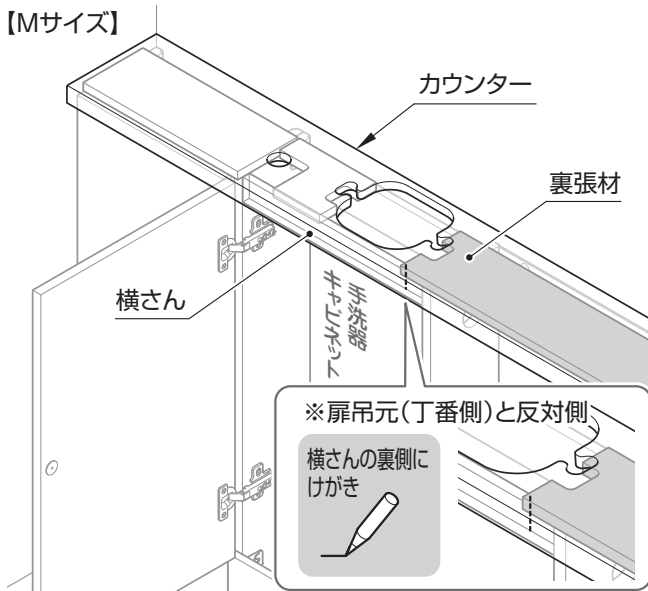
2 化粧縁の取り付け

※手洗器なしの場合、化粧縁の取り付けは不要です。

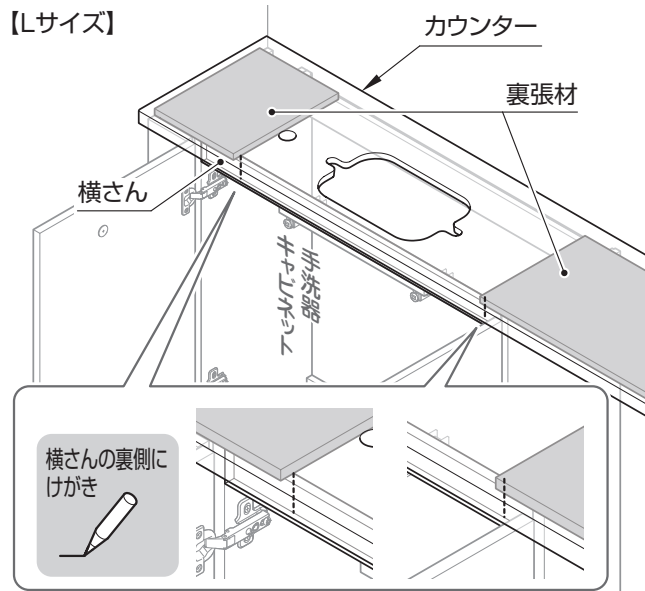
ハンドル式水栓、自動水栓の場合

① 化粧縁はり付け位置をけがく (カウンターの左右の位置出しはP.67 ②参照)

【Mサイズ】



【Lサイズ】

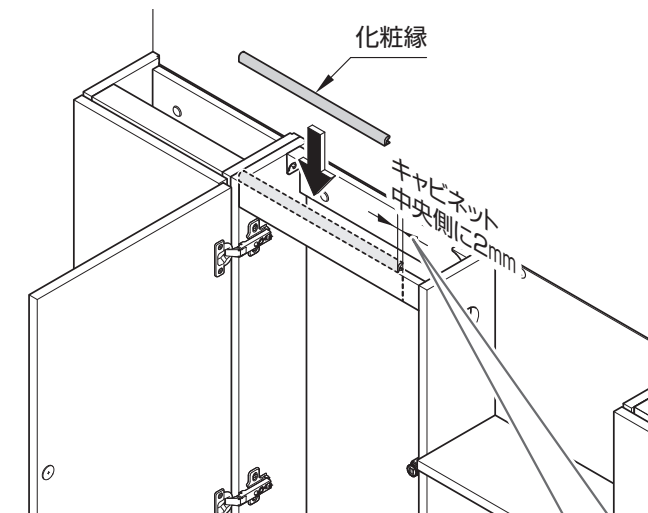


② カウンターを外し、① でけがいた位置から2mmの位置に化粧縁をはり付ける

カウンターとキャビネットのすき間埋めに必要な部材であるため、必ずはり付けのこと

ハンドル式水栓、自動水栓の場合

【Mサイズ】



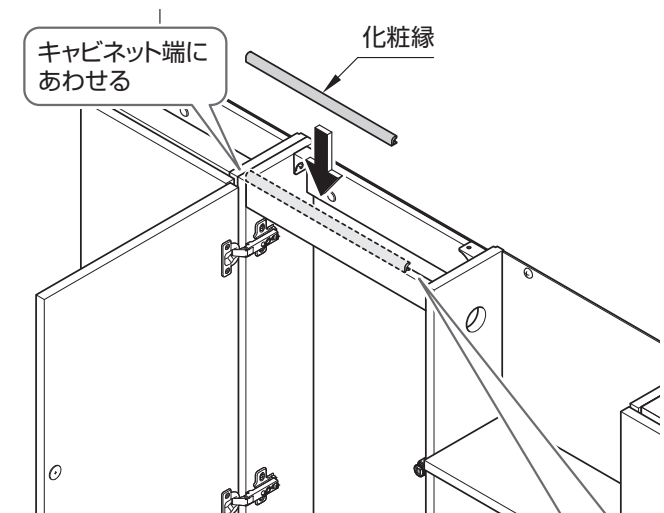
化粧縁裏の剥離紙をはがし、はり付ける

横さん前面あわせ



タッチレスウォール水栓の場合

【Mサイズ】



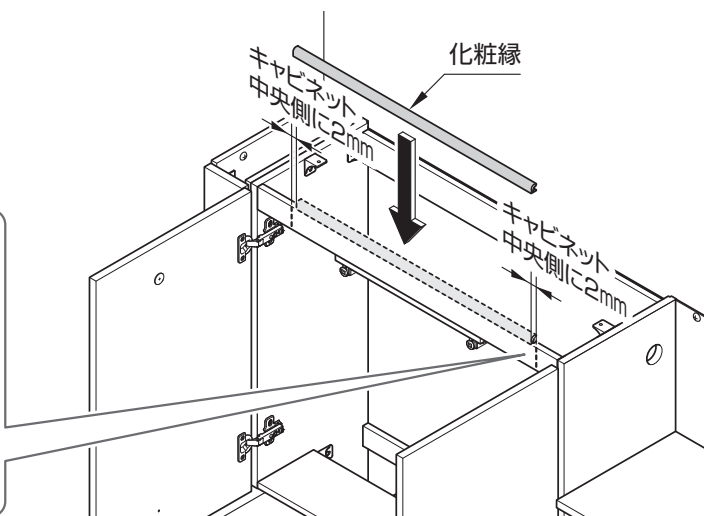
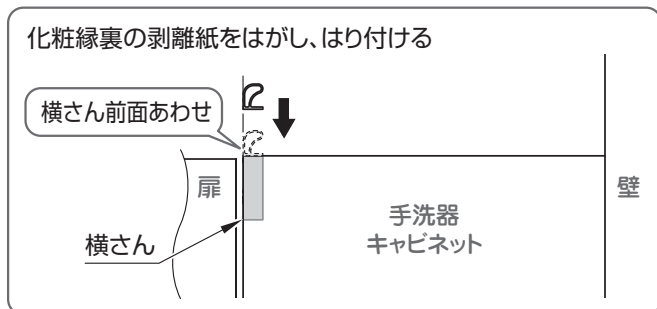
化粧縁裏の剥離紙をはがし、はり付ける

横さん前面あわせ



マープライトカウンターの場合

【Lサイズ】

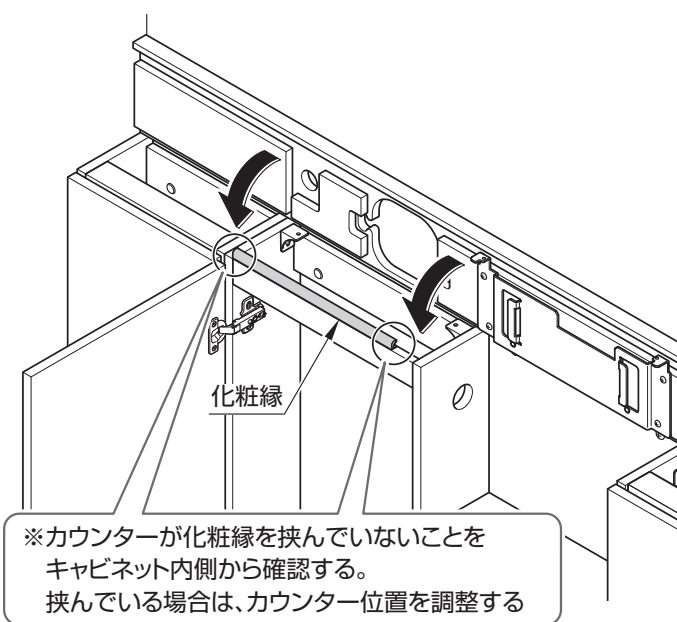
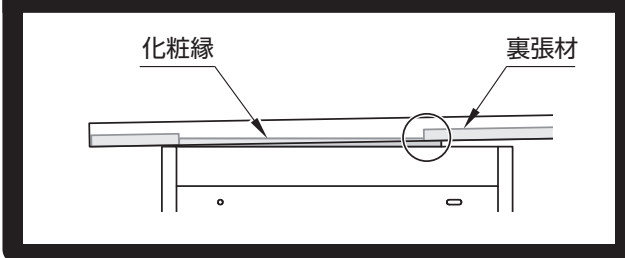


③ ① の位置にカウンターを戻す

※図はMサイズの場合

化粧縁をカウンターで挟まない

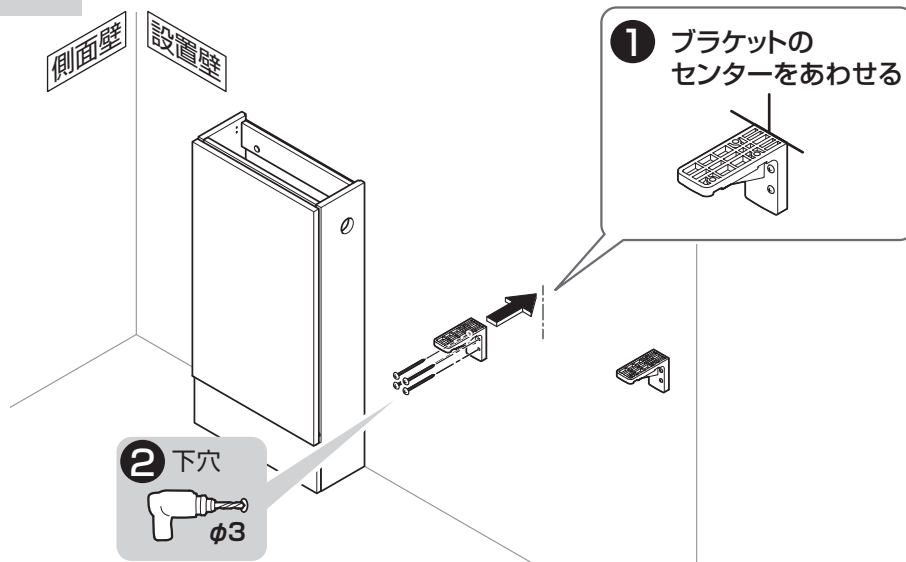
カウンターが化粧縁を挟んだままにすると、カウンターが浮き上がってしまいます。
必ず挟まないようにカウンター位置を調整してください。



3 ブラケットの取り付け

※図はMサイズの場合

十字穴付トラスタッピンねじ
5×50
(ブラケット1個につき4本)



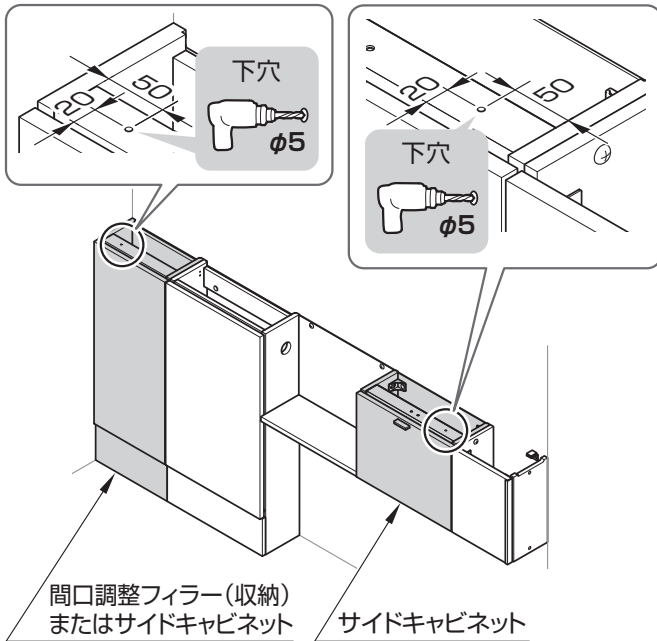
マーブライトカウンターの場合

※図はMサイズの場合

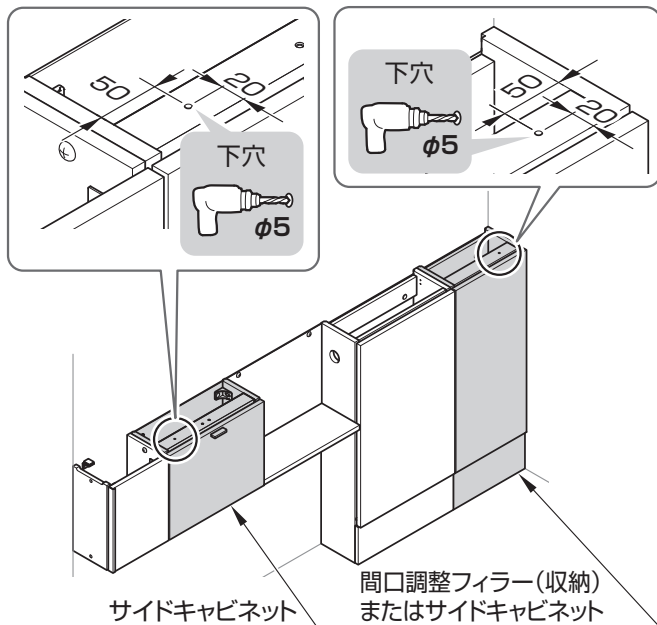
4 キャビネットの加工

① サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)に穴加工をする

左勝手

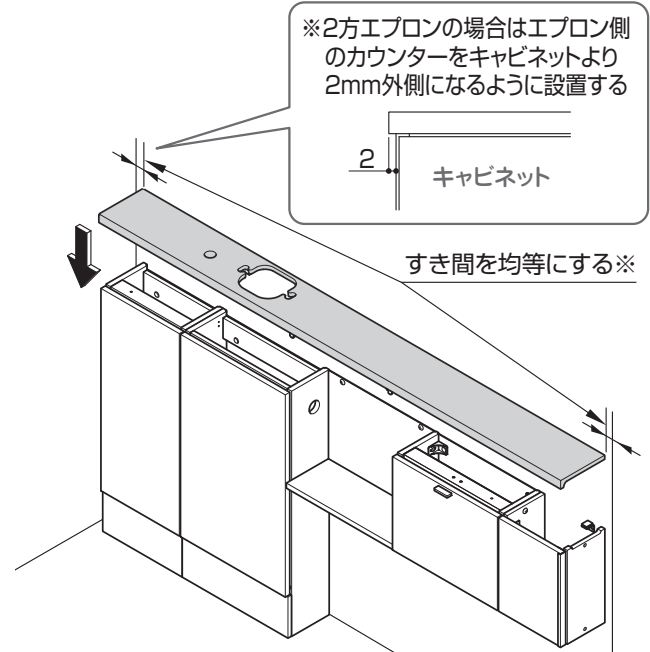


右勝手

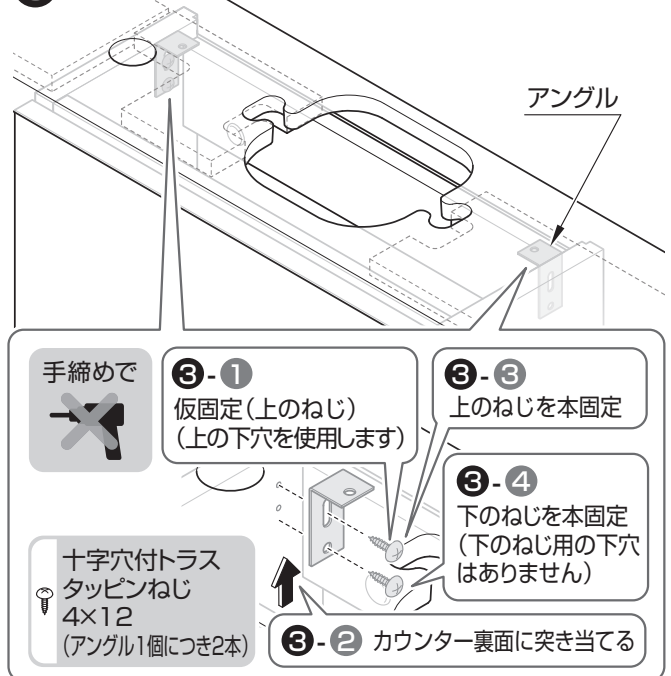


② カウンターを載せる

化粧縁をカウンターで挟まない (P.66参照)



③ 手洗器キャビネットにアングルを取り付ける



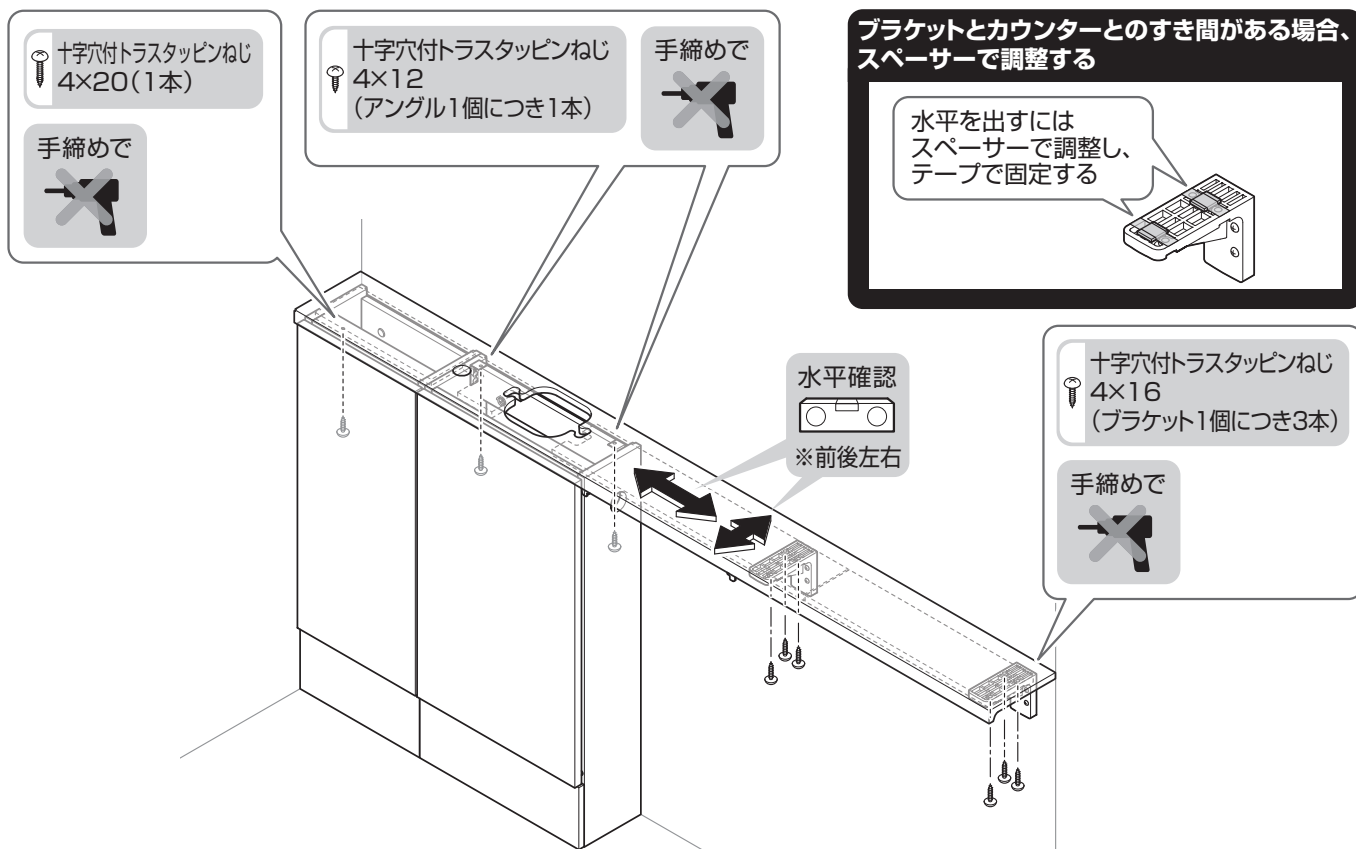
MEMO

マーブライトカウンターの場合

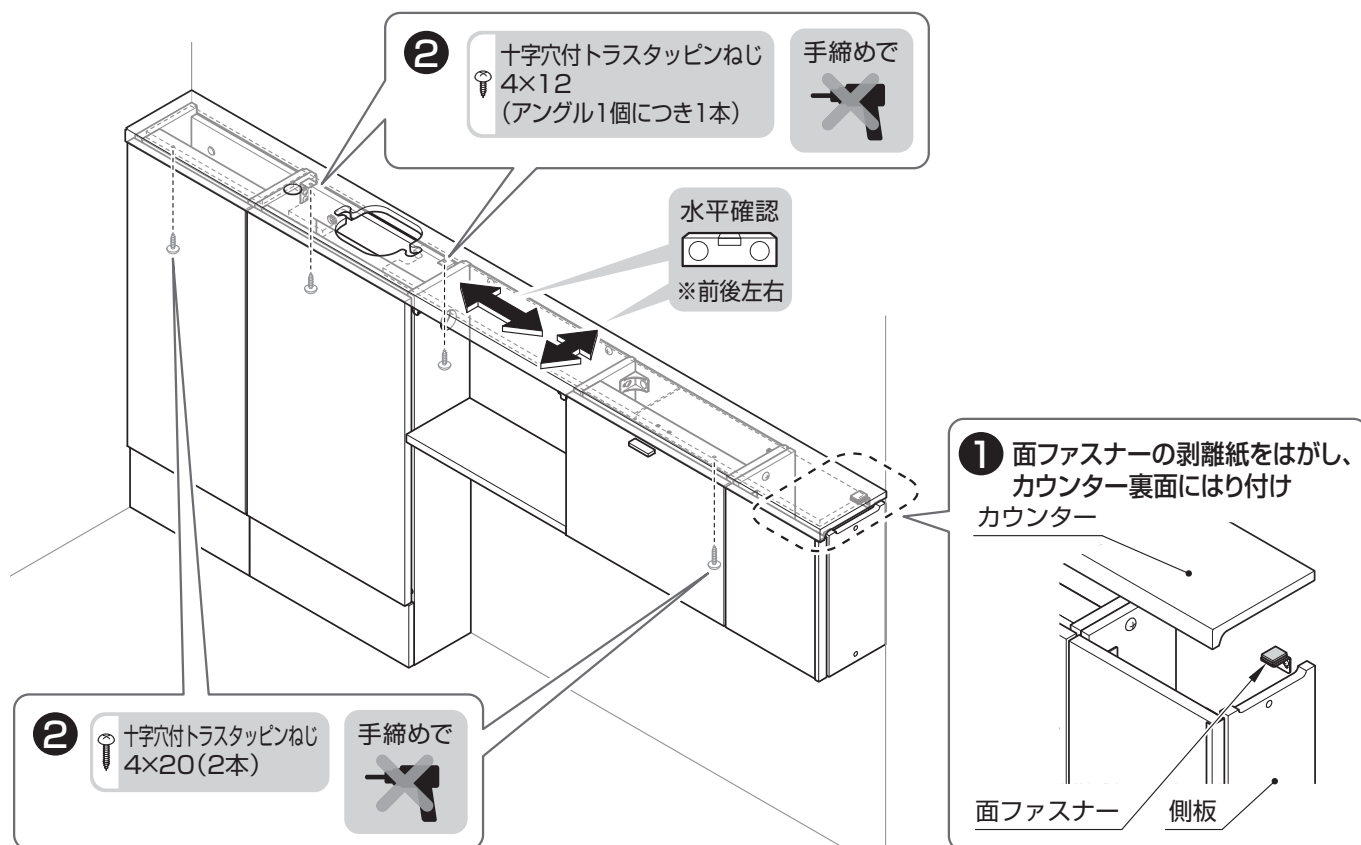
※図はMサイズの場合

5 カウンターの本固定

ブラケットがある場合



間口調整フィラー(固定)が付く場合

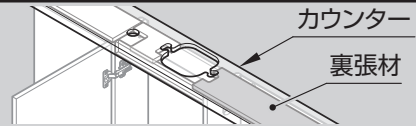


クリスタルカウンターの場合

※図はMサイズの場合

ねじ固定位置のご注意

カウンター裏面の裏張材(木質)以外の場所にねじを固定しないでください。カウンター表面にキズが透けて見える原因となります。

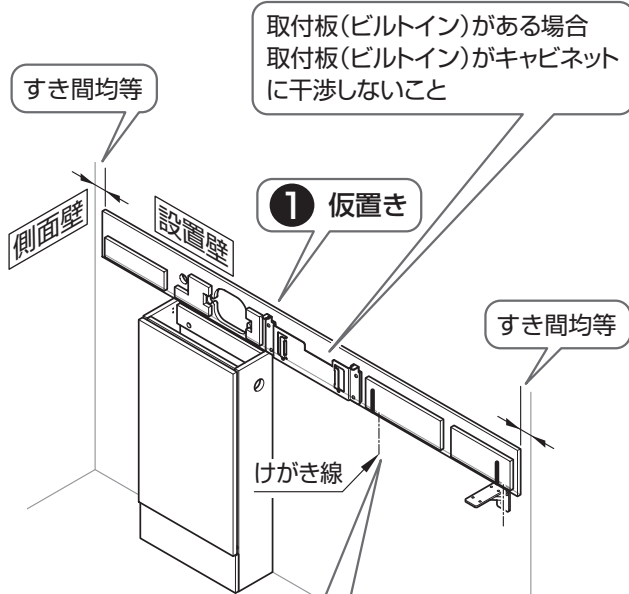


1 ブラケットのけがき

カウンターの下がキャビネットで全て埋まっている場合、ブラケットのけがきは不要です。P.70の「アングルの取り付け」に進んでください。

1方エプロンの場合

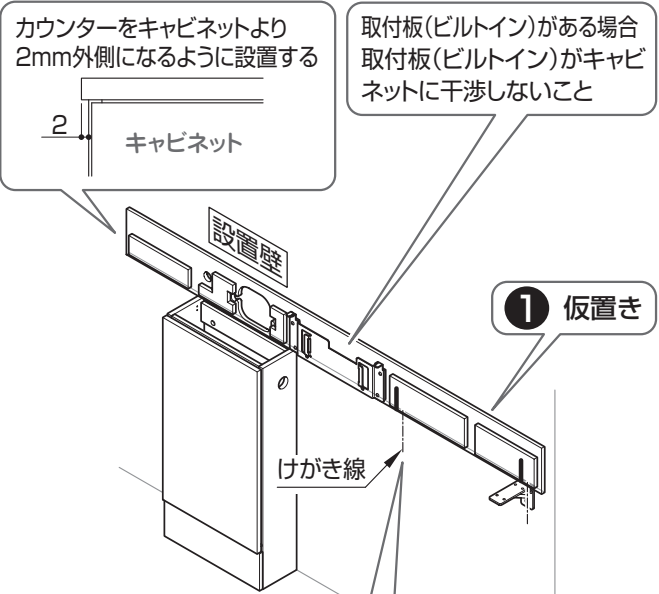
※プランによってブラケットの位置が異なります。



2 カウンター裏面の印をガイドにブラケット取付中心位置をけがく
設置壁に
けがき
けがき線が露出しないこと

2方エプロンの場合

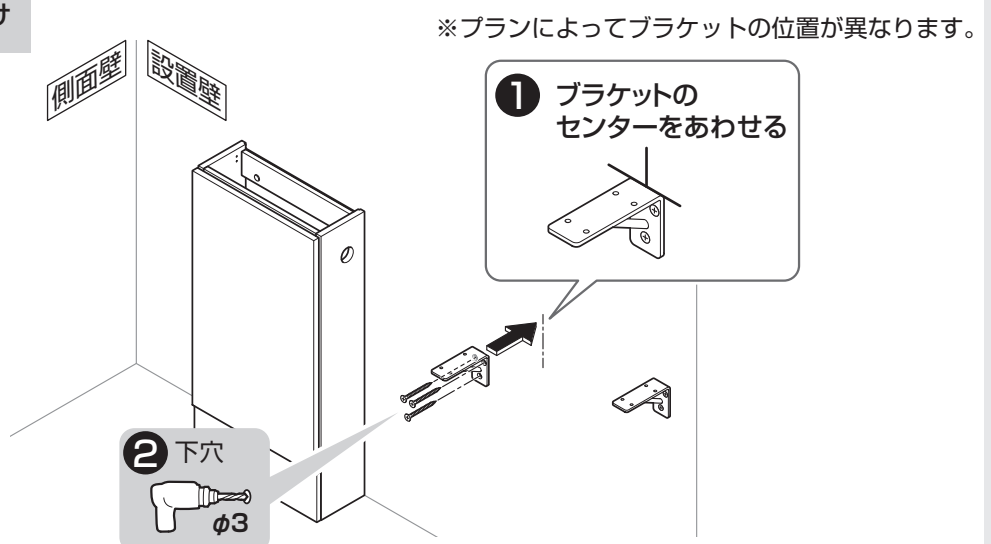
※プランによってブラケットの位置が異なります。



2 カウンター裏面の印をガイドにブラケット取付中心位置をけがく
設置壁に
けがき
けがき線が露出しないこと

2 ブラケットの取り付け

十字穴付皿タッピンねじ
5×50
(ブラケット1個につき3本)



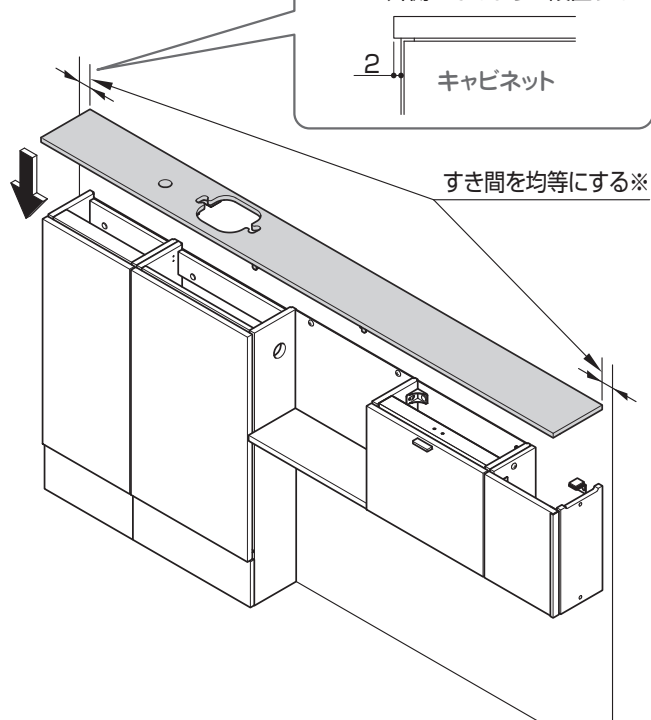
クリスタルカウンターの場合

※図はMサイズの場合

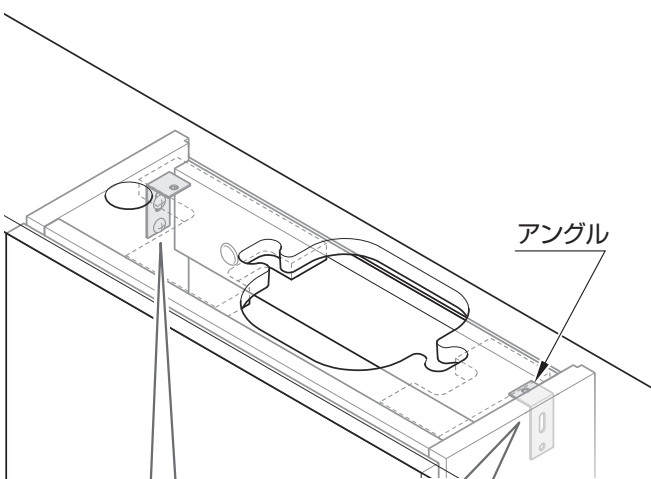
3 アンゲルの取り付け

① カウンターを載せる

※2方エプロンの場合はエプロン側のカウンターをキャビネットより2mm外側になるように設置する



② 手洗器キャビネットにアンゲルを取り付ける



手締めで



②-① 仮固定(上のねじ)

②-③ 上のねじを本固定

②-④ 下のねじを本固定
(下のねじ用の下穴はありません)

②-② カウンター裏面に突き当てる

十字穴付トラス
タッピンねじ
4×12
(アンゲル1個につき2本)

③ サイドキャビネット・間口調整フィラー(収納)にアンゲルを取り付ける

十字穴付トラス
タッピンねじ
4×12
(アンゲル1個につき1本)

手締めで



【Mサイズ】

③-①

アンゲルの色はキャビネットの内面色にあわせる

③-②

カウンターにアンゲルを押し当てる

③-③

下穴に固定

【Lサイズ】

③-①

アンゲルの色はキャビネットの内面色にあわせる

③-②

カウンターにアンゲルを押し当てる

③-③

下穴に固定

間口調整フィラー(収納)または
サイドキャビネット

サイドキャビネット

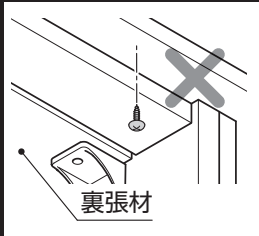
クリスタルカウンターの場合

※図はMサイズの場合

4 カウンターの本固定

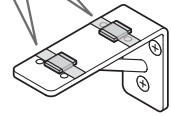
ブラケットがある場合

・裏張材(木質)以外の場所にねじを固定しない



・ブラケットとカウンターとのすき間がある場合、スペーサーで調整する

水平を出すにはスペーサーで調整し、テープで固定する



十字穴付トラスタッピンねじ
4×12(1本)
(アングルに固定)

手締めで



十字穴付トラスタッピンねじ
4×12
(アングル1個につき1本)

手締めで



十字穴付皿タッピンねじ
4×14
(ブラケット1個につき4本)

手締めで



水平確認



※前後左右

間口調整フィラー(固定)が付く場合

②

十字穴付トラスタッピンねじ
4×12
(アングル1個につき1本)

手締めで

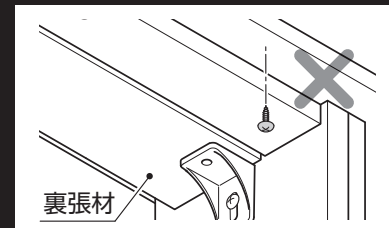


水平確認

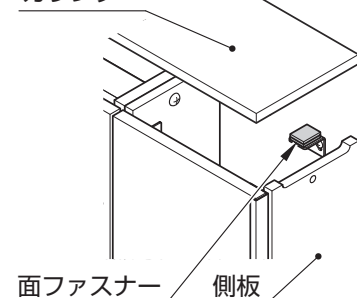


※前後左右

裏張材(木質)以外の場所にねじを固定しない



① 面ファスナーの剥離紙をはがし、
カウンター裏面にはり付け
カウンター



②

十字穴付トラスタッピンねじ
4×12
(アングル1個につき1本)

手締めで

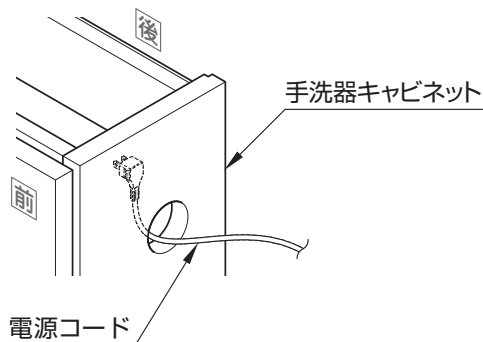


9.ビルトインリモコン

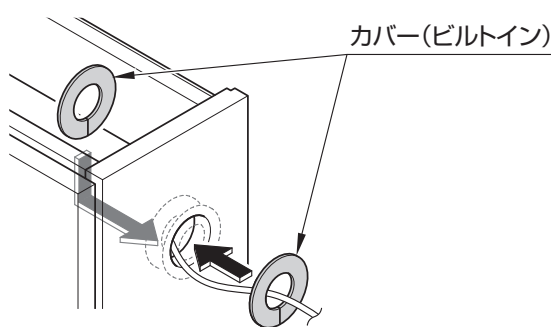
ビルトインリモコンなしの場合はP.73へ

1 ビルトインリモコンの取り付け

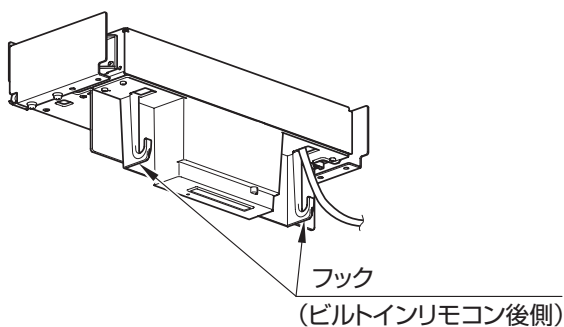
①



② カバー(ビルトイン)を穴の両側から剥離紙をはがしはる

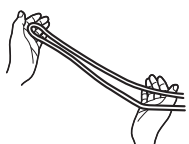


③

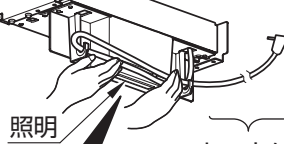


余ったコードはフックに載せる

コードをまとめる



フックに載せる



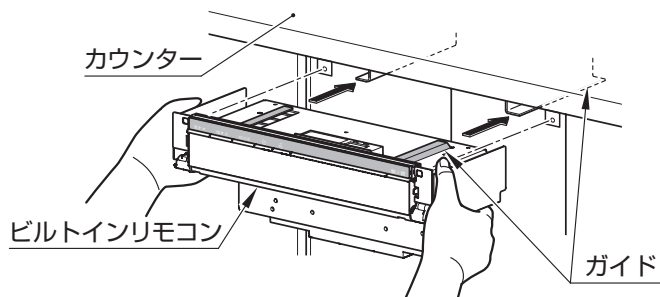
コードが照明にかからないようにする

照明

コンセントに届く長さを保つ

④

ビルトインリモコンと化粧板は傷つきに注意する

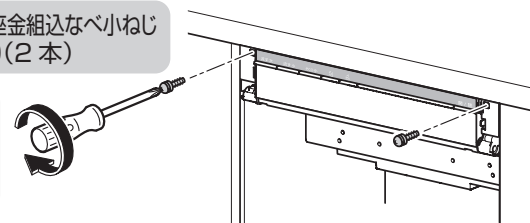


⑤

ねじはかたくなるまでしっかり締め付ける

十字穴付座金組込なべ小ねじ
M4×10(2本)

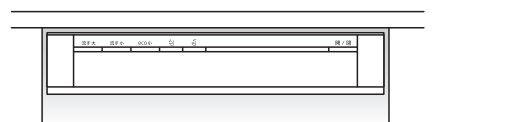
手締めで



⑥

化粧板
※裏にマグネット付

※化粧板が水平になっているか、すき間が均一か確認する



化粧板の外しかた

施工のやり直しなどで化粧板を取り外すときは、化粧板とビルトインリモコンのすき間にマイナスドライバーなどの工具を差し込み取り外す

